

令和3年度
埼玉県産業廃棄物処理実績報告等
集計業務報告書
(令和2年度実績)

令和4年3月



埼玉県

目 次

第1章 調査概要.....	1
1.1 調査の目的.....	1
1.2 調査対象期間.....	1
1.3 調査対象廃棄物.....	1
1.4 調査対象業種.....	2
1.5 語句の定義.....	2
1.6 産業廃棄物の処理フロー.....	3
1.7 廃棄物処理基本計画の目標値.....	4
第2章 産業廃棄物の排出量及び処理量の推計.....	5
2.1 推計方法.....	5
2.2 推計結果.....	12
第3章 行政報告の入力、整理.....	26
3.1 産業廃棄物処分実績報告書、産業廃棄物処理計画実施状況報告書等データの 入力、整理.....	26
3.2 産業廃棄物管理票交付等状況報告書データの入力、整理.....	30
資料編	32
1. 県内産業廃棄物処理施設での品目別及び処理方法別の処分量.....	33
2. 特別管理産業廃棄物の県内事業場からの品目別排出量 (県内処分量、県外運搬量)	41
3. 産業廃棄物（特別管理産業廃棄物を除く）の県内・県外別、 運搬先別、品目別運搬量.....	42
4. 特別管理産業廃棄物の県内・県外別、運搬先別、品目別運搬量.....	47
5. 産業廃棄物の県内・県外別、品目別最終処分量.....	52
6. 特別管理産業廃棄物の県内・県外別、品目別最終処分量.....	54

第1章 調査概要

1.1 調査の目的

本調査は、産業廃棄物処分業者等から報告された令和2年度の産業廃棄物処分実績報告書、産業廃棄物排出事業者から報告された産業廃棄物処理計画実施状況報告書や産業廃棄物管理票交付等状況報告書等のデータを入力、集計、解析するとともに、県内における令和2年度の産業廃棄物の排出と処理の実態を推計し、把握することを目的とした。

1.2 調査対象期間

令和2年度：令和2年4月1日～令和3年3月31日

1.3 調査対象廃棄物

調査対象廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和45年法律第137号)」(以下、「廃棄物処理法」とする。)に定められた産業廃棄物及び「その他(混合廃棄物)」を加えた21種類を対象とした。

表1.3-1 調査対象廃棄物

1：燃え殻	12：ゴムくず
2：汚泥	13：金属くず
3：廃油	14：ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
4：廃酸	15：鉱さい
5：廃アルカリ	16：がれき類
6：廃プラスチック類	17：動物のふん尿
7：紙くず	18：動物の死体
8：木くず	19：ばいじん
9：繊維くず	20：政令第十三号廃棄物
10：動植物性残さ	21：その他(混合廃棄物)
11：動物系固形不要物	

1.4 調査対象業種

調査対象業種は、日本標準産業分類（平成25年10月改定）に基づく業種区分を基本とし、表1.4-1のとおりとした。

表1.4-1 調査対象業種

調査対象業種	分類される業種
農林漁業	農業、林業、漁業
鉱業	鉱業、採石業、砂利採取業
建設業	総合工事業、職別工事業、設備工事業
製造業	食品製造業、飲料・たばこ・飼料製造業など
電気・ガス・水道業	電気業、ガス業、熱供給業、水道業
情報通信業	通信業、放送業、情報サービス業など
運輸業	鉄道業、道路旅客運送業、水運業、倉庫業など
卸・小売業	各種商品卸売業、各種商品小売業
物品賃貸業	不動産取引業、不動産賃貸業、物品賃貸業
学術研究、技術サービス業	学術・開発研究機関、専門サービス業など
飲食業	宿泊業、飲食店など
生活関連サービス業	洗濯・理容・美容・浴場業、娯楽業など
医療	医療業、保険衛生、社会保険・社会福祉・介護事業
サービス業 (他に分類されないもの)	金融・保険業、郵便局、協同組合、廃棄物処理業、自動車整備業、宗教、公務など

1.5 語句の定義

- ① 排出量：「第9次埼玉県廃棄物処理基本計画」（令和3年3月発行）から国との整合性を考慮して使用しているもので、排出量は有償物量を除いたもの。

$$\text{発生量} = \text{排出量} + \text{有償物量}$$

1.6 産業廃棄物の処理フロー

産業廃棄物の発生から最終処分までの一連の流れは、図1.6-1に示すとおりである。また、処理フロー図の用語について表1.6-1に示す。

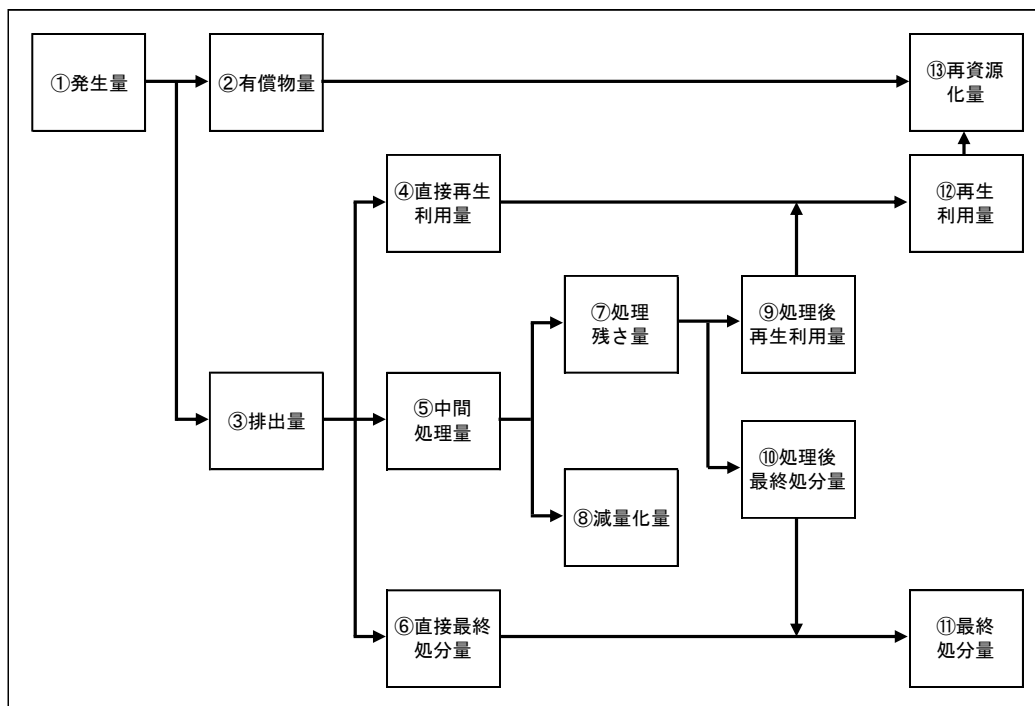


図1.6-1 産業廃棄物の処理フロー

表1.6-1 処理フロー図の用語

項目	定義
①発生量	事業場内等で生じた産業廃棄物量及び有償物量
②有償物量	発生量のうち、中間処理されることなく、他者に有償で売却した量
③排出量	発生量のうち、有償物量を除いた量
④直接再生利用量	他者に有償売却できないものを自ら利用した量
⑤中間処理量 (自己、委託)	排出量のうち、自己、委託中間処理を含め、中間処理された量
⑥直接最終処分量	排出量のうち、中間処理されずに排出事業者又は処理業者により最終処分された量
⑦処理残さ量 (自己、委託)	中間処理された後の廃棄物量
⑧減量化量 (自己、委託)	排出事業者又は、処理業者等の中間処理により減量された量
⑨処理後再生利用量 (自己、委託)	処理残さ量のうち、処理業者等で自ら利用又は他者に有償で売却した量
⑩処理後最終処分量 (自己、委託)	処理残さ量のうち、最終処分された量
⑪最終処分量	排出事業者と処理業者等の最終処分量の合計
⑫再生利用量	排出事業者、処理業者等で再生利用された量
⑬再資源化量	有償物量と再生利用量の合計

1.7 廃棄物処理基本計画の目標値

「第9次埼玉県廃棄物処理基本計画」における産業廃棄物の目標指標は、「最終処分量」となっており、目標値は次のとおりである。

① 最終処分量

令和7年度の最終処分量を150千トンに削減

※平成30年度実績（159千トン）比、5.7%削減

第2章 産業廃棄物の排出量及び処理量の推計

2.1 推計方法

令和2年度に実施した産業廃棄物実態調査、産業廃棄物処理実績調査データ等と、第3章で整理した多量排出報告書、産業廃棄物管理票交付等状況報告書等のデータを用いて、令和2年度に埼玉県内で発生した産業廃棄物の排出量、再生利用量、最終処分量等の推計を行った。

また、下水道施設、農業（農業用プラスチックを除く）等に関する資料データは、表2.1-1に示す資料を用いた。

(1) 排出量の推計

排出量の推計は図2. 1-1に示すフローに従って行った。

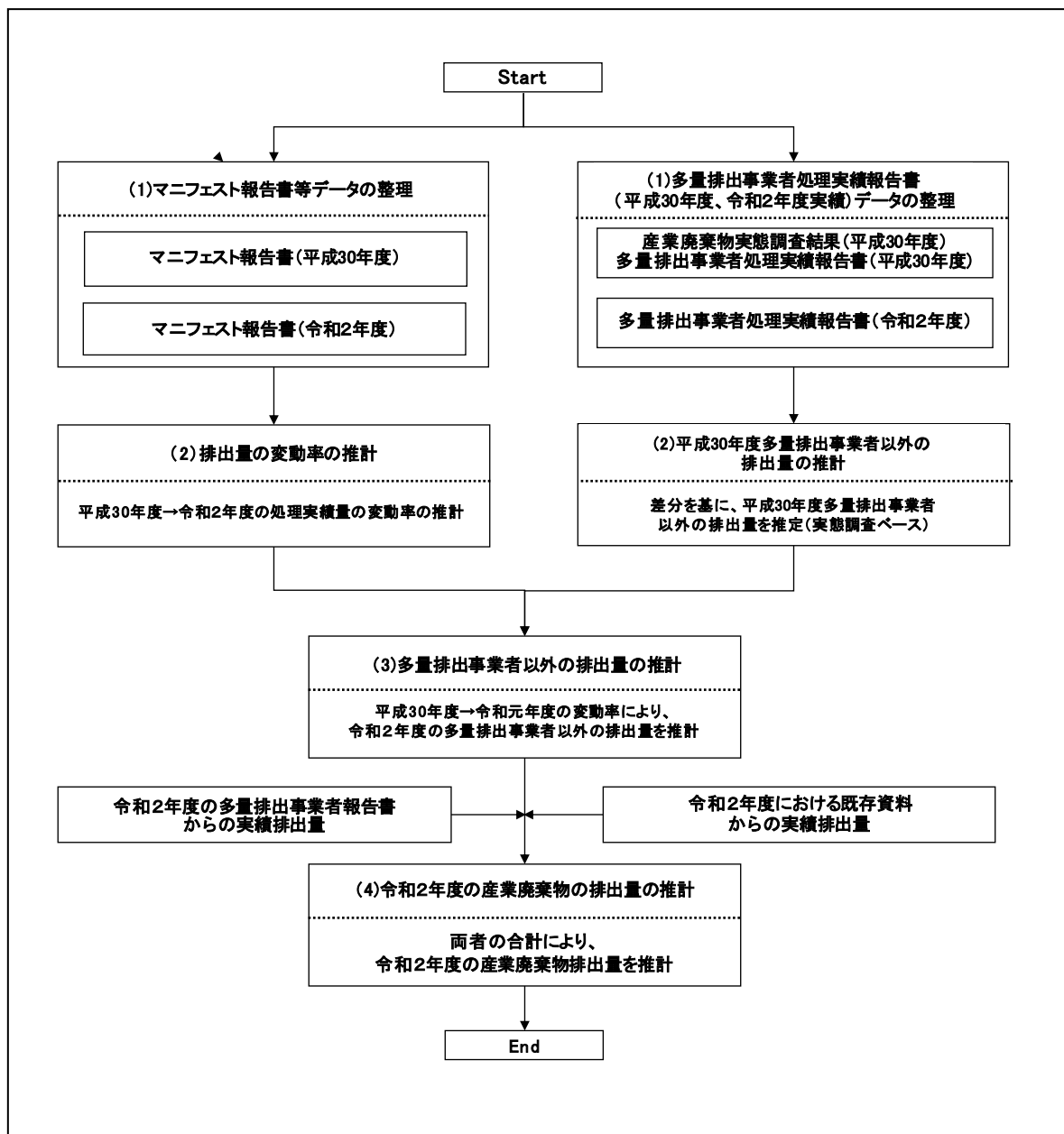


図2. 1-1 推計方法

③-1 排出量 (多量排出事業者)

多量排出事業者の令和2年度の排出量(種類別、業種別)については、「産業廃棄物処理計画実施状況報告書等データの入力」で整理した実績値(平成30年度、令和2年度実績の提出がある事業者)を用いた。

③-2 排出量（多量排出事業者以外）

令和2年度の多量排出事業者以外の排出量を算出し、平成30年度実績から令和2年度実績のマニフェスト報告書排出量の増減率（A）を算出し、先に算出した多量排出事業者以外の排出量にこの増減率（A）を乗じて令和2年度の排出量（多量排出事業者以外）を推計した。

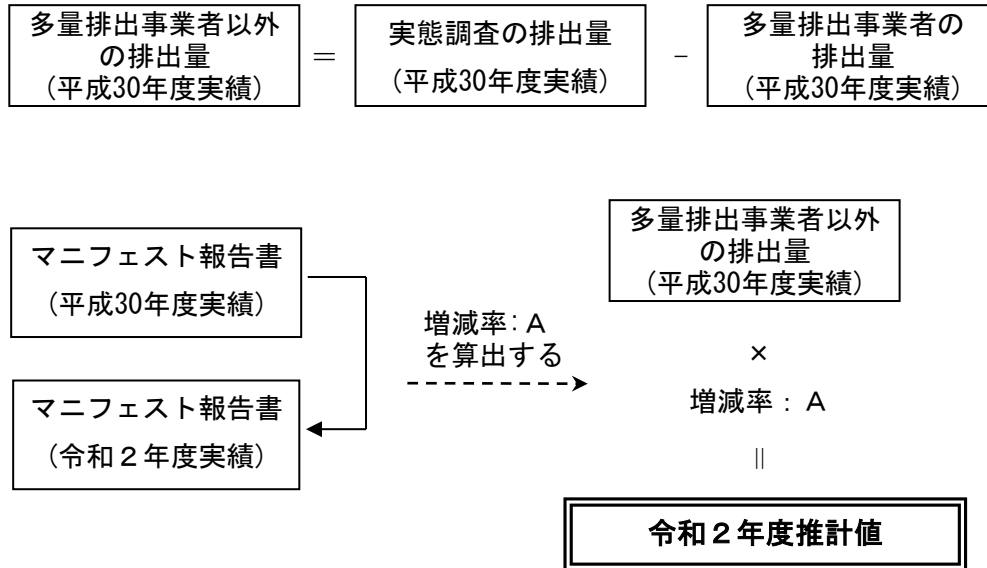


図2.1-2 排出量（多量排出事業者以外）の推計方法

③-3 排出量（農林漁業、鉱業、電気・ガス・水道業）

排出量の推計は「③-1 排出量（多量排出事業者）」「③-2 排出量（多量排出事業者以外）」の手法を基本としたが、農林漁業、鉱業の排出量の変動率については、マニフェスト報告書において把握することは困難であるため、既存資料により推計した。また、電気・ガス・水道業の「汚泥」については、別途まとめられている実績値を用いることとした。

表2.1-1 既存資料からの推計

業種	推計方法
農林漁業	動物のふん尿：平成30、令和2年度 畜産関係資料（埼玉県農林部畜産安全課） （平成30年度：700千t、令和2年度：567千t） 農業用廃プラスチック類：農業産出額の変動率より推計 （平成30年度：1,758億円、令和2年度：1,676億円）
鉱業	汚泥など：鉱工業指数（生産）の変動率より推計 （平成30年度：101.3、令和2年度：84.3）
電気・ガス・水道業	下水道汚泥：平成30、令和2年度下水道維持管理年報（財団法人埼玉県下水道公社）

② 有償物量

有償物量は、変動を把握することが困難であるため、「③ 排出量」と同様の変動率を用いて、推計を行った。

① 発生量

発生量は、「③ 排出量」と「② 有償物量」の合計であり、「③ 排出量」と「② 有償物量」の合計値とした。

(2) 処理・処分状況の推計

前述の方法で推計した排出量を用いて、種類別、業種別に処理・処分状況を推計した。廃棄物の処理・処分状況は、埼玉県内の産業廃棄物処分業者が処分を行う部分については、排出量の推移により推計した。

また、実績報告書等では把握できない排出事業者の自己処理（脱水、焼却等）に伴う減量化量や最終処分量等については、これらの処理施設を有する事業者の大部分が多量排出事業者であると仮定し、多量排出事業者報告書から推計した。

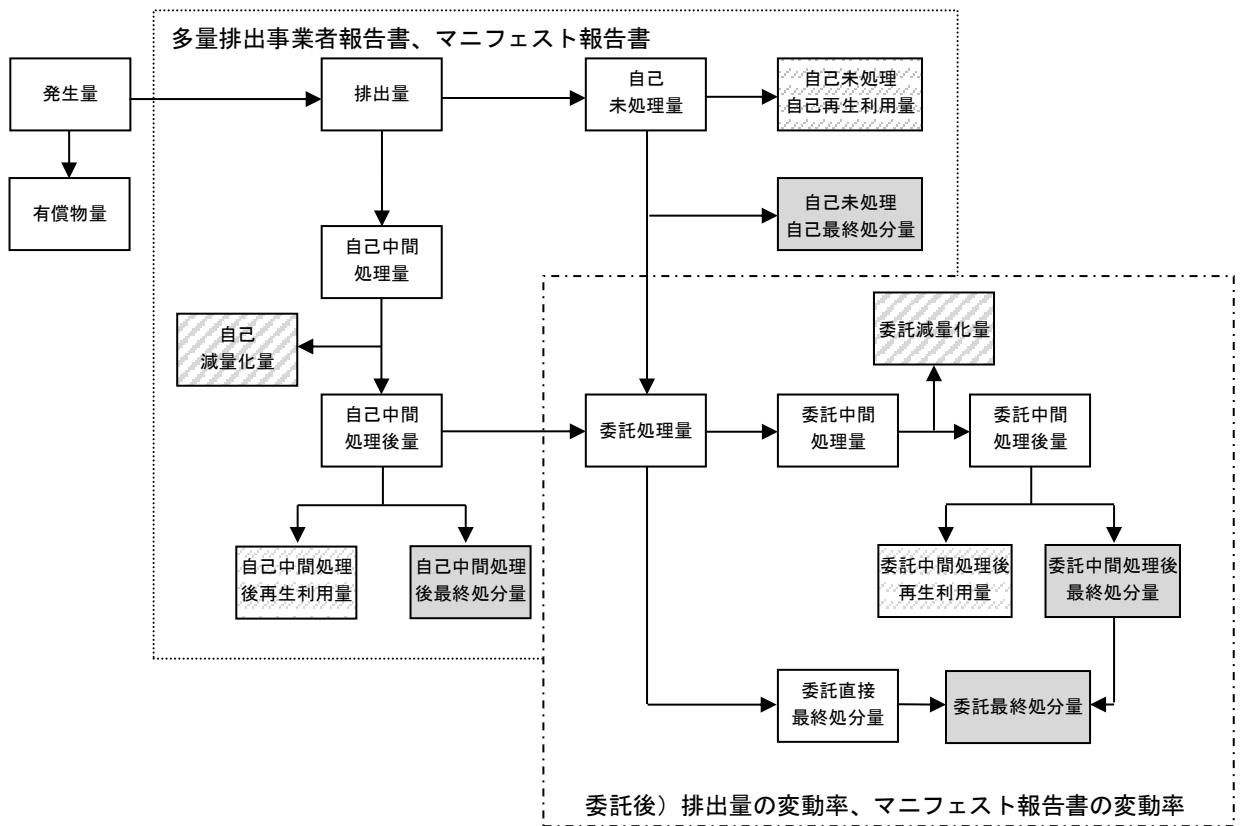


図2.1-3 産業廃棄物の処理・処分状況の把握手法概略図

④ 直接再生利用量

多量排出報告書の令和2年度の直接再生利用量について、平成30年度との増減率（B）を算出し、実態調査（平成30年度実績）の直接再生利用量にこの増減率（B）を乗じて令和2年度の直接再生利用量を推計した。

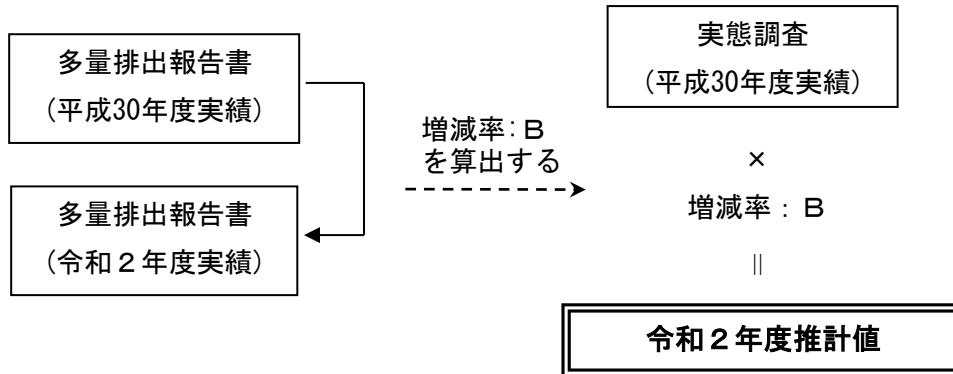


図2.1-4 直接再生利用量の推計方法

⑤-1 中間処理量（自己中間処理量）

中間処理量（自己中間処理量）は、「④ 直接再生利用量」と同様の方法で推計した。

⑤-2 中間処理量（委託中間処理量）

中間処理量（委託中間処理量）は「③排出量」から「④直接再生利用量」、「⑧-1自己減量化量」、「⑨-1処理後再生利用量（自己中間処理後）」、「⑩-1処理後最終処分量（自己中間処理後）」、「⑥直接最終処分量」を減じた量とした。

⑥ 直接最終処分量

直接最終処分量は、マニフェスト報告書の令和2年度の委託量（埼玉県内発生分）について、平成30年度との増減率（C）を算出し、実態調査（平成30年度実績）の直接最終処分量にこの増減率（C）を乗じて令和2年度の直接最終処分量を推計した。

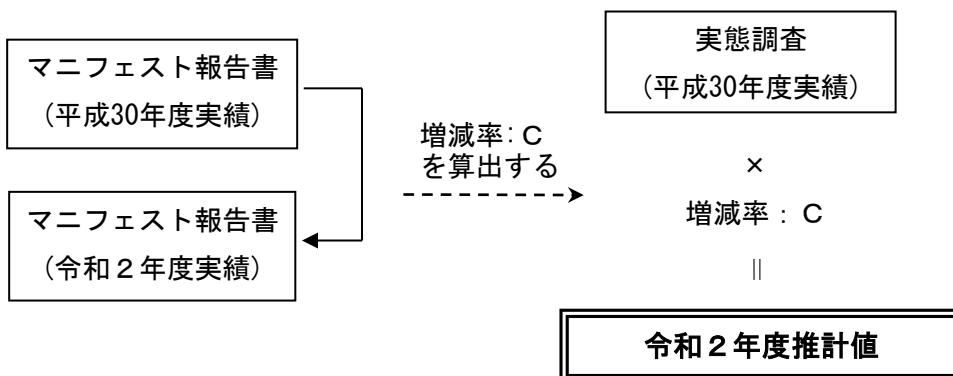


図2.1-5 直接最終処分量の推計方法

⑦-1 処理残さ量（自己中間処理後）

処理残さ量（自己中間処理後）は、後述する「⑨-1 処理後再生利用量（自己中間処理後）」、「⑩-1 処理後最終処分量（自己中間処理後）」の合計とした。

⑦-2 処理残さ量（委託中間処理後）

処理残さ量（委託中間処理後）は、後述する「⑨-2 処理後再生利用量（委託中間処理後）」、「⑩-2 処理後最終処分量（委託中間処理後）」の合計とした。

⑧-1 減量化量（自己中間処理後）

「⑤-1 中間処理量（自己中間処理量）」と「⑦-1 処理残さ量（自己中間処理後）」との差分により推計した。

⑧-2 減量化量（委託中間処理後）

「⑤-2 中間処理量（委託中間処理量）」と「⑦-2 処理残さ量（委託中間処理後）」との差分により推計した。

⑨-1 処理後再生利用量（自己中間処理後）

処理後再生利用量（自己中間処理後）は、「④ 直接再生利用量」と同様の方法で推計した。

⑨-2 処理後再生利用量（委託中間処理後）

実績報告書の令和2年度の処理後再生利用量（委託中間処理後）については、「排出量」の平成30年度と令和2年度の増減率（D）を算出し、実態調査（平成30年度実績）の処理後再生利用量（委託中間処理後）にこの増減率（D）を乗じて令和2年度の処理後再生利用量（委託中間処理後）を推計した。

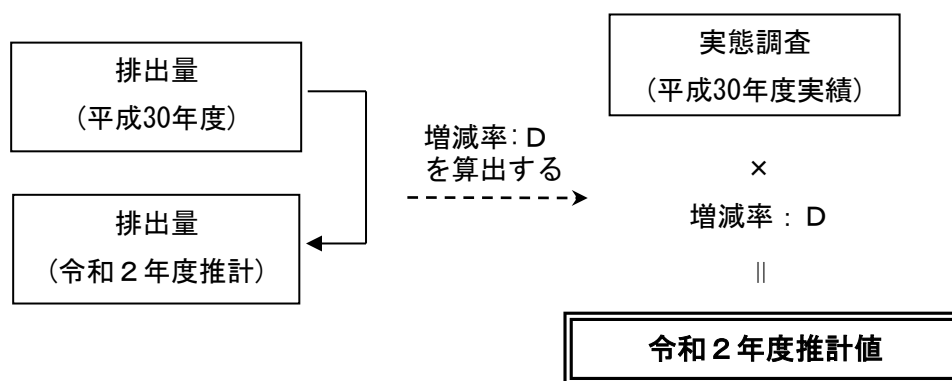


図2.1-6 処理後再生利用量（委託中間処理後）の推計方法

⑩-1 処理後最終処分量（自己中間処理後）

処理後最終処分量（自己中間処理後）は、「④ 直接再生利用量」と同様の方法で推計した。

⑩-2 処理後最終処分量（委託中間処理後）

処理後最終処分量（委託中間処理後）は、「⑨-2 処理後再生利用量（委託中間処理後）」と同様の方法で推計した。

⑪ 最終処分量

最終処分量は、「⑥ 直接最終処分量」、「⑩-1 処理後最終処分量（自己中間処理後）」、「⑩-2 処理後最終処分量（委託中間処理後）」の合計とした。

⑫ 再生利用量

再生利用量は、「④ 直接再生利用量」、「⑨-1 処理後再生利用量（自己中間処理後）」、「⑨-2 処理後再生利用量（委託中間処理後）」の合計とした。

⑬ 再資源化量

再資源化量は、「② 有償物量」、「⑫ 再生利用量」の合計とした。

⑭ その他量

その他量は、「⑨-2 処理後再生利用量（委託中間処理後）」と同様の方法で推計した。

また、本推計においては各項目について単独で推計を行っているため、一連の処理・処分状況において、不整合を生じる可能性がある。例えば、減量することができない鉄くず、がれき類などは中間処理前と中間処理後において推計値が異なる結果が生じる場合がある。その際には、一連の過程において不整合が生じないように適宜補正を行った。

2.2 推計結果

(1) 総発生量

令和2年度の種別・業種別の総発生量推計結果を表2.2-1に示す。

また、表2.2-2、図2.2-1に種別総発生量の経年変化、表2.2-3、図2.2-2に業種別総発生量の経年変化を示す。

令和2年度の総発生量は11,521千トンであり、廃棄物種別にみると、汚泥が6,508千トンで最も多く、次いでがれき類が2,447千トン、動物のふん尿が567千トンとなっている。業種別にみると、電気・ガス・水道業が4,878千トンで最も多く、次いで建設業が3,575千トン、製造業が2,343千トンとなっている。

また、経年変化をみると、平成27年度以降減少傾向にあり、令和元年度は増加したが、令和2年度は再度減少に転じた。

表2.2-1 種別・業種別の総発生量（令和2年度推計値）

①総発生量	(千トン/年)																		
	H28年度 合計	H29年度 合計	H30年度 合計	R1年度 合計	R2年度 合計	農 林 漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	情 報 通 信 業	運 輸 業	卸 ・ 小 売 業	物 品 賃 貸 業	学 術 研 究 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	飲 食 業	生 活 関 連 サ ー ビ ス 業	医 療	類 サ ー ビ ス 業 (他 に 分 類 さ れ な い も の)
H28年度 合計	-	-	-	-	12,106	639	354	2,811	2,883	5,219	1	24	61	4	10	31	7	46	18
H29年度 合計	-	-	-	-	11,797	626	382	2,933	2,648	5,002	0	30	58	2	11	19	9	50	28
H30年度 合計	-	-	-	-	11,320	702	2	2,909	2,793	4,671	0	22	97	14	8	28	9	38	27
R1年度 合計	-	-	-	-	12,260	694	2	3,424	3,043	4,772	0	43	123	26	6	30	8	58	31
R2年度 合計	12,106	11,797	11,320	12,260	11,521	497	2	3,575	2,343	4,878	0	20	81	9	8	21	7	44	36
燃え殻	5	6	39	40	47	0	-	1	46	0	-	0	-	-	0	-	-	-	-
汚泥	7,253	6,942	6,482	6,707	6,508	-	-	753	863	4,870	-	1	2	-	0	14	3	1	1
廃油	92	104	118	135	112	-	1	1	84	0	-	1	12	0	0	4	0	0	9
廃酸	25	28	38	47	32	-	-	0	26	-	-	-	3	-	0	-	-	0	2
廃アルカリ	46	46	52	40	48	-	-	5	36	-	-	0	3	0	0	-	-	0	3
廃プラスチック類	332	336	387	452	316	2	0	60	191	0	0	5	28	2	4	3	4	6	11
紙くず	350	368	305	378	287	-	-	17	270	-	0	-	-	0	-	-	-	-	-
木くず	212	247	226	270	224	0	0	182	38	-	-	2	1	1	0	-	0	-	0
繊維くず	5	6	4	5	3	-	-	2	1	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-
動植物性残さ	94	110	159	188	112	-	-	-	112	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物系固形不要物	-	-	1	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
ゴムくず	2	2	2	3	3	-	0	0	3	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0
金属くず	523	440	403	510	415	1	0	60	316	0	0	7	17	2	1	0	0	2	7
ガラスくず・陶磁器くず	292	327	294	350	252	0	0	79	161	0	-	2	7	0	0	-	-	2	1
鉱さい	147	192	156	138	117	-	-	-	117	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
がれき類	1,835	1,861	1,863	2,196	2,447	0	-	2,397	35	7	-	1	3	3	1	-	-	0	-
動物のふん尿	638	626	700	691	567	567	-	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ばいじん	37	27	35	35	42	-	-	0	42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
政令第13号廃棄物	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他（混合廃棄物）	219	130	54	72	60	-	0	18	3	0	0	0	4	1	1	0	0	32	2

※四捨五入の関係上、合計値と合わない場合がある。

表2.2-2 種類別総発生量の経年変化

(単位：千トン/年)

年 度	H28	H29	H30	R1	R2
合 計	12,106	11,797	11,320	12,260	11,521
燃え殻	5	6	39	40	47
汚泥	7,253	6,942	6,482	6,707	6,508
廃油	92	104	118	135	112
廃酸	25	28	38	47	32
廃アルカリ	46	46	52	40	48
廃プラスチック類	332	336	387	452	316
紙くず	350	368	305	378	287
木くず	212	247	226	270	224
繊維くず	5	6	4	5	3
動植物性残さ	94	110	159	188	112
動物系固形不要物	-	-	1	2	1
ゴムくず	2	2	2	3	3
金属くず	523	440	403	510	415
ガラスくず・陶磁器くず	292	327	294	350	252
鉱さい	147	192	156	138	117
がれき類	1,835	1,861	1,863	2,196	2,447
動物のふん尿	638	626	700	691	567
動物の死体	-	-	-	-	-
ばいじん	37	27	35	35	42
政令第十三号廃棄物	-	0	-	-	0
その他（混合廃棄物）	219	130	54	72	60

※四捨五入の関係上、合計値と合わない場合がある。

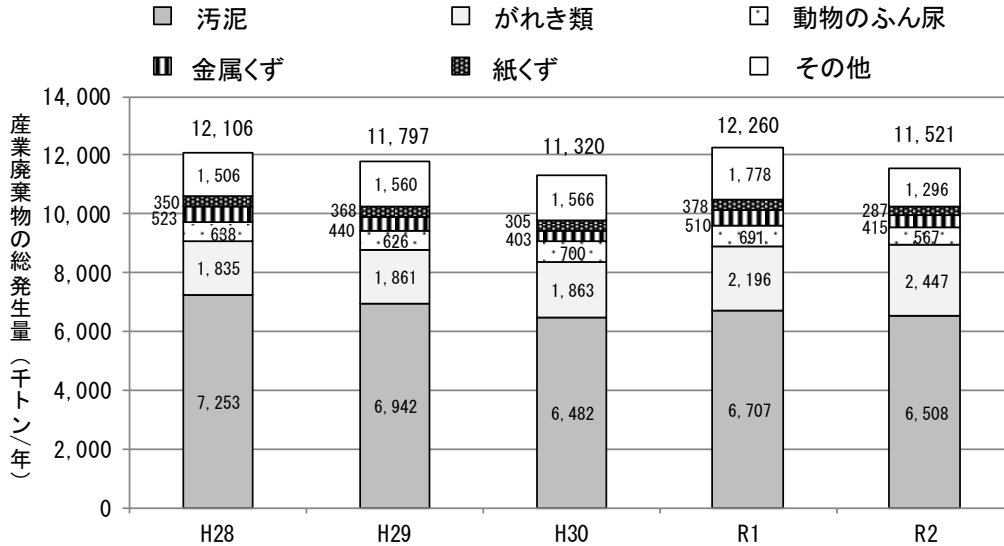


図2.2-1 種類別総発生量の経年変化

表2. 2-3 業種別総発生量の経年変化

(単位：千トン/年)

年度	H28	H29	H30	R1	R2
合計	12,106	11,797	11,320	12,260	11,521
農林漁業	639	626	702	694	497
鉱業	354	382	2	2	2
建設業	2,811	2,933	2,909	3,424	3,575
製造業	2,883	2,648	2,793	3,043	2,343
電気・ガス・水道業	5,219	5,002	4,671	4,772	4,878
情報通信業	1	0	0	0	0
運輸業	24	30	22	43	20
卸・小売業	61	58	97	123	81
医療	46	50	38	58	44
サービス業等	69	69	85	102	81

※四捨五入の関係上、合計値と合わない場合がある。

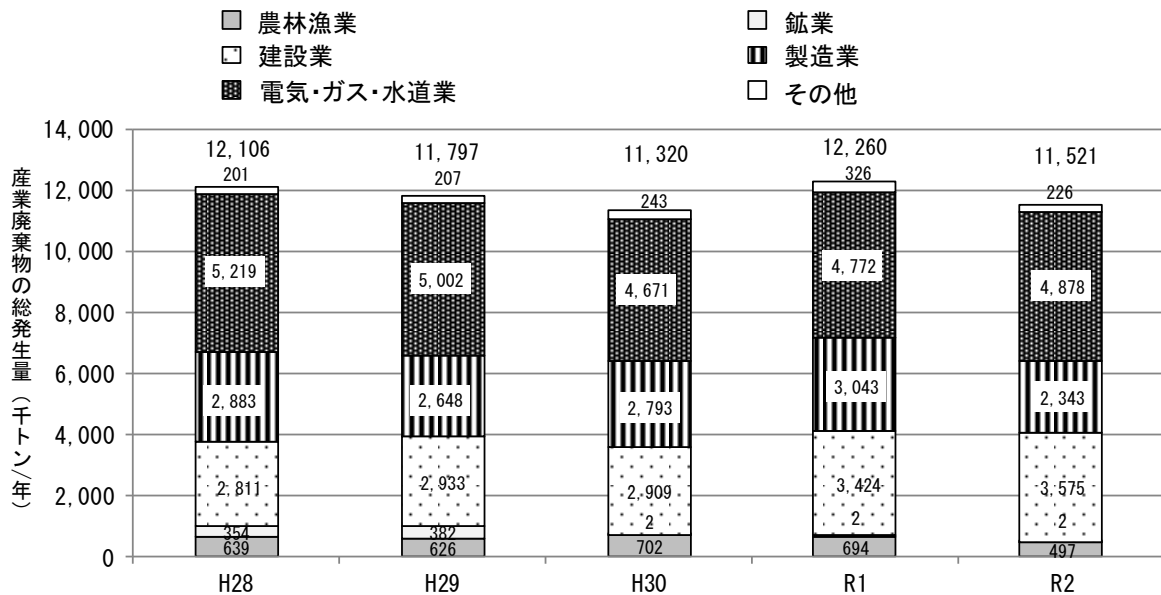


図2. 2-2 業種別総発生量の経年変化

(2) 処理・処分状況

令和2年度の処理・処分状況の推計結果を表2.2-4、図2.2-3に示す。併せて、平成30年度推計結果を表2.2-5、図2.2-4に、業種別の処理処分状況の推計結果を表2.2-6(1)～(7)に示す。

令和2年度の総発生量は11,521千トンであり、処理量の内訳をみると、再資源化量4,491千トン(総発生量比 39%)、最終処分量143千トン(総発生量比 1.2%)、総減量化量6,557千トン(総発生量比 57%)となっている。

また、経年変化(表2.2-7、図2.2-5参照)をみると、平成27年度以降減少傾向にあり、令和元年度は増加したが、令和2年度は再度減少に転じていることがわかる。

表2.2-4 産業廃棄物の処理・処分状況（令和2年度推計値：全業種）

（単位：千トン/年）

全業種	総発生量				排出量 ③'	発生量 ①' ②+③'	減量化量 ⑧'	再資源化量 ⑬	うち再生 利用量 ⑫	最終処 分量 ⑪	その他 保管量	総減量 化量 ⑧ a+⑧'
	①	有償物 量 ②	総排出量									
			③	うち脱水 減量 a								
合計	11,521	583	10,937	5,736	5,202	5,785	821	4,491	3,908	143	1	6,557
燃え殻	47	0	47	-	47	47	7	37	37	3	-	7
汚泥	6,508	1	6,507	5,393	1,115	1,116	762	347	346	6	0	6,155
廃油	112	10	102	-	102	112	57	52	41	3	0	57
廃酸	32	1	31	-	31	32	16	13	11	3	-	16
廃アルカリ	48	0	48	-	48	48	41	4	3	3	-	41
廃プラスチック類	316	35	281	-	281	316	52	236	201	28	1	52
紙くず	287	226	61	-	61	287	16	270	44	1	-	16
木くず	224	11	213	-	213	224	7	212	201	5	-	7
繊維くず	3	-	3	-	3	3	0	3	3	0	-	0
動植物性残さ	112	29	83	14	69	98	41	56	27	0	-	56
動物系固形不要物	1	-	1	-	1	1	-	1	1	-	-	-
ゴムくず	3	0	2	-	2	3	-	2	2	0	-	-
金属くず	415	256	158	-	158	415	-	410	154	5	0	-
ガラスくず・陶磁器くず	252	5	247	-	247	252	122	118	113	12	-	122
鉱さい	117	0	117	-	117	117	-	113	113	4	-	-
がれき類	2,447	2	2,445	-	2,445	2,447	-	2,395	2,393	52	0	-
動物のふん尿	567	-	567	73	494	494	-	494	494	-	-	73
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ばいじん	42	0	42	-	42	42	-	42	42	0	-	-
政令第十三号廃棄物	0	-	0	-	0	0	0	-	-	-	-	0
その他（混合廃棄物）	60	4	56	-	56	60	28	15	11	17	0	28

※1 四捨五入の関係上、合計値と合わない場合がある。

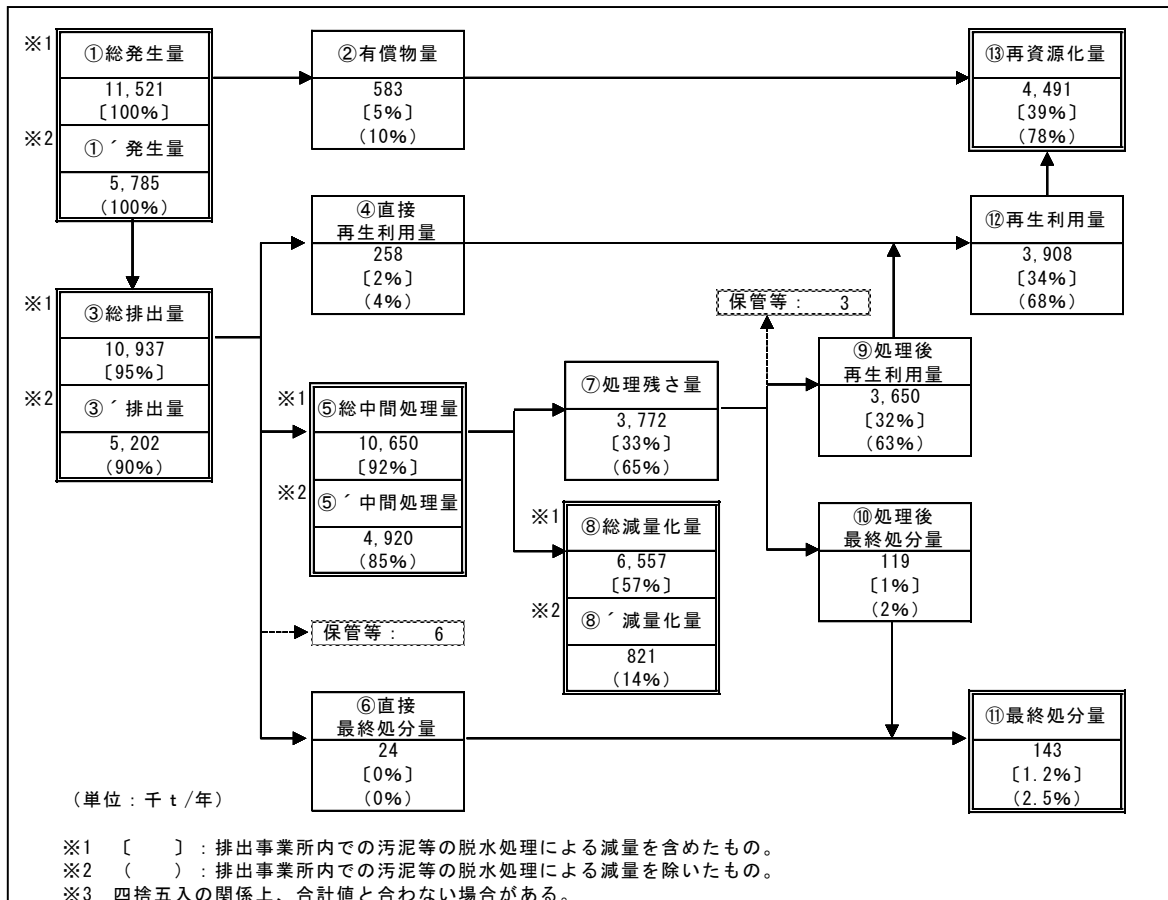


図2.2-3 産業廃棄物の処理・処分状況（令和2年度推計値：全業種）

表2.2-5 産業廃棄物の処理・処分状況（参考 平成30年度実態調査結果：全業種）

(単位：千トン/年)

全業種	総発生量				排出量 ③' ③-a	発生量 ①' ②+③'	減量化量 ⑧'	再資源化量		最終処分量 ⑪	その他 保管量	総減量化量 ⑧ a+⑧'
	①	有償物量 ②	総排出量					⑬	⑫ うち再生 利用量			
			③	うち脱水 減量 a								
合計	11,320	625	10,695	5,456	5,239	5,864	944	4,760	4,135	159	1	6,400
燃え殻	39	0	39	-	39	39	-	37	36	3	-	-
汚泥	6,482	1	6,481	5,358	1,123	1,124	646	453	452	25	0	6,004
廃油	118	10	108	-	108	118	59	55	45	4	0	59
廃酸	38	2	37	-	37	38	17	17	15	4	-	17
廃アルカリ	52	1	51	-	51	52	45	4	3	3	-	45
廃プラスチック類	387	48	340	-	340	387	65	288	241	33	1	65
紙くず	305	243	62	-	62	305	14	290	47	1	-	14
木くず	226	11	215	1	214	225	6	214	203	5	0	7
繊維くず	4	-	4	-	4	4	0	4	4	0	-	0
動植物性残さ	159	41	118	14	104	145	66	79	38	0	-	80
動物系固形不要物	1	-	1	-	1	1	-	1	1	-	-	-
ゴムくず	2	0	2	-	2	2	-	2	2	0	0	-
金属くず	403	254	149	0	149	403	0	399	144	5	0	0
ガラスくず・陶磁器くず	294	6	288	5	283	289	3	270	264	16	0	8
鋳さい	156	0	156	-	156	156	-	151	151	5	-	-
がれき類	1,863	2	1,861	-	1,861	1,863	0	1,823	1,821	40	0	0
動物のふん尿	700	-	700	78	622	622	-	622	622	-	-	78
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ばいじん	35	0	34	-	34	35	-	34	34	0	0	-
政令第13号廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他（混合廃棄物）	54	4	50	-	50	54	23	16	12	15	0	23

※四捨五入の関係上、合計値と合わない場合がある。

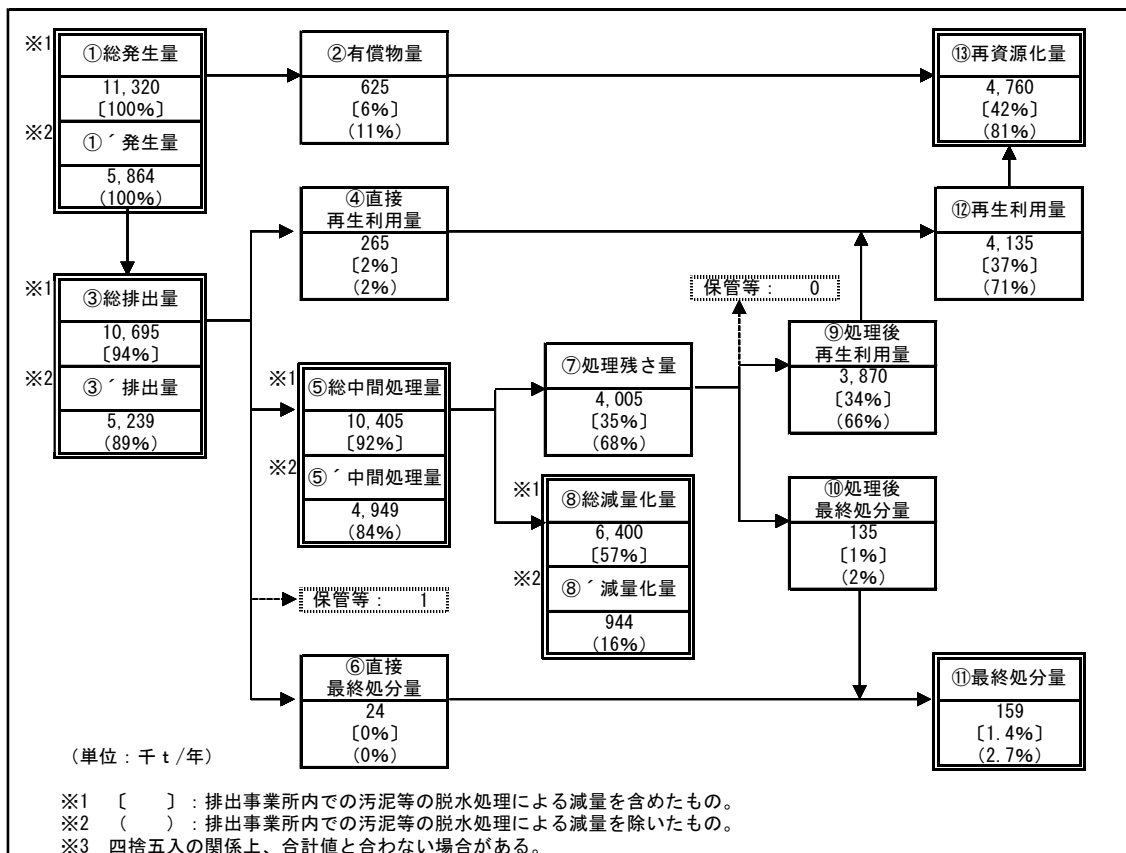


図2.2-4 産業廃棄物の処理・処分状況（参考：平成30年度実態調査結果：全業種）

表2.2-6 (1) 産業廃棄物の処理・処分状況 (令和2年度推計値)

[A:農林漁業、C:鉱業]

(単位:千トン/年)

A:農林漁業	総発生量				排出量 ③'	発生量 ①' ②+③'	減量化量 ⑧'	再資源化量		最終処分量 ⑪	その他保管量	総減量化量 ⑧ a+⑧'
	①	有償物量 ②	総排出量					⑬	⑫ うち再生利用量			
			③	うち脱水減量 a								
合計	497	0	497	329	168	168	-329	167	167		1	0
燃え殻	0	-	0	-	0	0	-	0	0	-	-	-
汚泥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃油	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃アルカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃プラスチック類	2	-	2	-	2	2	0	1	1	0	1	0
紙くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
木くず	0	-	0	-	0	0	0	0	0	-	-	0
繊維くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動植物性残さ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物系固形不要物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ゴムくず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金属くず	1	0	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-
ガラスくず・陶磁器くず	0	-	0	-	0	0	-	-	-	-	-	-
鉱さい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
がれき類	0	-	0	-	0	0	-	0	0	-	-	-
動物のふん尿	567	-	567	73	494	494	-	494	494	-	-	73
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ばいじん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
政令第十三号廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他(混合廃棄物)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※四捨五入の関係上、合計値と合わない場合がある。

(単位:千トン/年)

C:鉱業	総発生量				排出量 ③'	発生量 ①' ②+③'	減量化量 ⑧'	再資源化量		最終処分量 ⑪	その他保管量	総減量化量 ⑧ a+⑧'
	①	有償物量 ②	総排出量					⑬	⑫ うち再生利用量			
			③	うち脱水減量 a								
合計	2	0	2	-	2	2	1	0	0	0	0	1
燃え殻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
汚泥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃油	1	-	1	-	1	1	1	0	0	-	0	1
廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃アルカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃プラスチック類	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0
紙くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
木くず	0	-	0	-	0	0	-	0	0	-	-	-
繊維くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動植物性残さ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物系固形不要物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ゴムくず	0	-	0	-	0	0	-	0	0	-	-	-
金属くず	0	0	0	-	0	0	-	0	0	-	-	-
ガラスくず・陶磁器くず	0	-	0	-	0	0	-	-	-	0	-	-
鉱さい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
がれき類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物のふん尿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ばいじん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
政令第十三号廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他(混合廃棄物)	0	-	0	-	0	0	-	0	0	0	-	-

※四捨五入の関係上、合計値と合わない場合がある。

表2.2-6 (2) 産業廃棄物の処理・処分状況 (令和2年度推計値)

[D:建設業、E:製造業]

(単位:千トン/年)

D:建設業	総発生量				排出量	発生量						総減量化量 ⑧ a+⑧'	
	①	有償物量 ②	総排出量 ③	うち脱水減量 a		③' ③-a	①' ②+③'	減量化量 ⑧'	再資源化量		最終処分量 ⑪		その他保管量
									⑬	⑫ うち再生利用量			
合計	3,575	9	3,566	0	3,566	3,575	492	2,993	2,984	90	0	492	
燃え殻	1	-	1	-	1	1	-	-	-	1	-	-	
汚泥	753	-	753	0	753	753	476	273	273	4	-	476	
廃油	1	-	1	-	1	1	1	0	0	0	-	1	
廃酸	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	
廃アルカリ	5	-	5	-	5	5	5	0	0	1	-	5	
廃プラスチック類	60	0	59	-	59	60	4	46	46	9	-	4	
紙くず	17	0	17	-	17	17	1	14	14	1	-	1	
木くず	182	4	178	-	178	182	5	175	171	2	-	5	
繊維くず	2	-	2	-	2	2	0	2	2	0	-	0	
動植物性残さ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
動物系固形不要物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ゴムくず	0	-	0	-	0	0	-	0	0	-	-	-	
金属くず	60	3	57	-	57	60	-	59	56	1	0	-	
ガラスくず・陶磁器くず	79	-	79	-	79	79	0	70	70	8	-	0	
鉱さい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
がれき類	2,397	1	2,396	-	2,396	2,397	-	2,348	2,347	49	0	-	
動物のふん尿	0	-	0	-	0	0	0	-	-	-	-	0	
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ばいじん	0	-	0	-	0	0	-	-	-	0	-	-	
政令第十三号廃棄物	0	-	0	-	0	0	0	-	-	-	-	0	
その他(混合廃棄物)	18	0	18	-	18	18	0	4	4	14	-	0	

※四捨五入の関係上、合計値と合わない場合がある。

(単位:千トン/年)

E:製造業	総発生量				排出量	発生量						総減量化量 ⑧ a+⑧'	
	①	有償物量 ②	総排出量 ③	うち脱水減量 a		③' ③-a	①' ②+③'	減量化量 ⑧'	再資源化量		最終処分量 ⑪		その他保管量
									⑬	⑫ うち再生利用量			
合計	2,343	554	1,789	633	1,156	1,710	550	1,124	570	36	0	1,183	
燃え殻	46	0	46	-	46	46	7	37	37	2	-	7	
汚泥	863	1	862	619	243	244	240	3	2	1	0	859	
廃油	84	6	78	-	78	84	44	38	31	3	0	44	
廃酸	26	1	25	-	25	26	11	12	11	3	-	11	
廃アルカリ	36	0	36	-	36	36	32	3	2	2	-	32	
廃プラスチック類	191	34	157	-	157	191	37	141	106	13	-	37	
紙くず	270	226	44	-	44	270	14	256	30	0	-	14	
木くず	38	7	31	-	31	38	2	34	27	2	-	2	
繊維くず	1	-	1	-	1	1	0	1	1	0	-	0	
動植物性残さ	112	29	83	14	69	98	41	56	27	0	-	56	
動物系固形不要物	1	-	1	-	1	1	-	1	1	-	-	-	
ゴムくず	3	0	2	-	2	3	-	2	2	0	-	-	
金属くず	316	240	76	-	76	316	-	314	74	2	0	-	
ガラスくず・陶磁器くず	161	5	156	-	156	161	122	37	32	2	-	122	
鉱さい	117	0	117	-	117	117	-	113	113	4	-	-	
がれき類	35	1	34	-	34	35	-	33	32	2	-	-	
動物のふん尿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ばいじん	42	0	42	-	42	42	-	42	42	0	-	-	
政令第十三号廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他(混合廃棄物)	3	1	2	-	2	3	0	2	1	0	-	0	

※四捨五入の関係上、合計値と合わない場合がある。

表2.2-6 (3) 産業廃棄物の処理・処分状況 (令和2年度推計値)

[F:電気・ガス・水道業、G:情報通信業]

(単位:千トン/年)

F:電気・ガス・水道業	総発生量				排出量 ③'	発生量 ①' ②+③'	減量化量 ⑧'	再資源化量		最終処分量 ⑪	その他保管量	総減量化量 ⑧ a+⑧'
	①	有償物量 ②	総排出量									
			③	うち脱水減量 a								
合計	4,878	0	4,878	4,773	105	105	32	73	73	0	0	4,805
燃え殻	0	-	0	-	0	0	-	0	0	0	-	-
汚泥	4,870	-	4,870	4,773	97	97	32	65	65	0	0	4,805
廃油	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	0
廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃アルカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃プラスチック類	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0
紙くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
木くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
繊維くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動植物性残さ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物系固形不要物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ゴムくず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金属くず	0	0	0	-	0	0	-	0	0	0	-	-
ガラスくず・陶磁器くず	0	-	0	-	0	0	-	0	0	-	-	-
鉱さい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
がれき類	7	-	7	-	7	7	-	7	7	0	-	-
動物のふん尿	0	-	0	-	0	0	0	-	-	-	-	0
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ばいじん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
政令第十三号廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他(混合廃棄物)	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0

※四捨五入の関係上、合計値と合わない場合がある。

(単位:千トン/年)

G:情報通信業	総発生量				排出量 ③'	発生量 ①' ②+③'	減量化量 ⑧'	再資源化量		最終処分量 ⑪	その他保管量	総減量化量 ⑧ a+⑧'
	①	有償物量 ②	総排出量									
			③	うち脱水減量 a								
合計	0	-	0	-	0	0	-	0	0	-	-	-
燃え殻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
汚泥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃油	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃アルカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃プラスチック類	0	-	0	-	0	0	-	0	0	-	-	-
紙くず	0	-	0	-	0	0	-	0	0	-	-	-
木くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
繊維くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動植物性残さ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物系固形不要物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ゴムくず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金属くず	0	-	0	-	0	0	-	0	0	-	-	-
ガラスくず・陶磁器くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鉱さい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
がれき類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物のふん尿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ばいじん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
政令第十三号廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他(混合廃棄物)	0	-	0	-	0	0	-	0	0	-	-	-

※四捨五入の関係上、合計値と合わない場合がある。

表2.2-6 (4) 産業廃棄物の処理・処分状況 (令和2年度推計値)

[H:運輸業、I:卸・小売業]

(単位:千トン/年)

H:運輸業	総発生量				排出量	発生量	減量化量	再資源化量		最終処分量	その他保管量	総減量化量		
	①	有償物量 ②	総排出量 ③	うち脱水減量 a				⑧'	⑬				⑩	⑪
												②+③'	②+③'	a+⑧'
合計	20	3	17	-	17	20	2	17	14	2	0	2		
燃え殻	0	-	0	-	0	0	-	0	0	-	-	-		
汚泥	1	-	1	-	1	1	0	0	0	0	-	0		
廃油	1	0	1	-	1	1	1	1	1	0	-	1		
廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
廃アルカリ	0	-	0	-	0	0	0	0	0	-	-	0		
廃プラスチック類	5	0	5	-	5	5	1	4	4	1	-	1		
紙くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
木くず	2	-	2	-	2	2	0	2	2	0	-	0		
繊維くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
動植物性残さ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
動物系固形不要物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
ゴムくず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
金属くず	7	2	5	-	5	7	-	7	4	0	-	-		
ガラスくず・陶磁器くず	2	-	2	-	2	2	-	2	2	0	-	-		
鉱さい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
がれき類	1	-	1	-	1	1	-	1	1	0	-	-		
動物のふん尿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
ばいじん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
政令第十三号廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
その他(混合廃棄物)	0	0	0	-	0	0	-	0	0	0	0	-		

※四捨五入の関係上、合計値と合わない場合がある。

(単位:千トン/年)

I:卸・小売業	総発生量				排出量	発生量	減量化量	再資源化量		最終処分量	その他保管量	総減量化量		
	①	有償物量 ②	総排出量 ③	うち脱水減量 a				⑧'	⑬				⑩	⑪
												②+③'	②+③'	a+⑧'
合計	81	14	66	0	66	81	11	63	48	7	0	11		
燃え殻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
汚泥	2	-	2	0	2	2	1	1	1	0	-	1		
廃油	12	3	8	-	8	12	4	8	4	0	0	4		
廃酸	3	-	3	-	3	3	2	-	-	0	-	2		
廃アルカリ	3	-	3	-	3	3	3	0	0	0	-	3		
廃プラスチック類	28	0	28	-	28	28	1	25	24	3	-	1		
紙くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
木くず	1	-	1	-	1	1	0	1	1	0	-	0		
繊維くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
動植物性残さ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
動物系固形不要物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
ゴムくず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
金属くず	17	9	9	-	9	17	-	16	8	1	-	-		
ガラスくず・陶磁器くず	7	0	7	-	7	7	-	7	7	1	-	-		
鉱さい	0	-	0	-	0	0	-	0	0	-	-	-		
がれき類	3	-	3	-	3	3	-	2	2	1	-	-		
動物のふん尿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
ばいじん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
政令第十三号廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
その他(混合廃棄物)	4	2	2	-	2	4	-	3	2	0	-	-		

※四捨五入の関係上、合計値と合わない場合がある。

表2.2-6 (5) 産業廃棄物の処理・処分状況 (令和2年度推計値)

[K:物品賃貸業、L:学術研究、技術サービス業]

(単位:千トン/年)

K:物品賃貸業	総発生量				排出量 ③'	発生量 ①' ②+③'	減量化量 ⑧'	再資源化量		最終処分量 ⑪	その他保管量	総減量化量 ⑧ a+⑧'
	①	有償物量 ②	総排出量 ③	うち脱水減量 a				⑬	⑫			
合計	9	1	9	-	9	9	1	8	8	0	-	1
燃え殻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
汚泥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃油	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	-	0
廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃アルカリ	0	-	0	-	0	0	0	-	-	-	-	0
廃プラスチック類	2	-	2	-	2	2	0	2	2	0	-	0
紙くず	0	-	0	-	0	0	0	-	-	-	-	0
木くず	1	-	1	-	1	1	0	1	1	0	-	0
繊維くず	0	-	0	-	0	0	0	-	-	-	-	0
動植物性残さ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物系固形不要物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ゴムくず	0	-	0	-	0	0	-	0	0	-	-	-
金属くず	2	0	2	-	2	2	-	2	2	0	-	-
ガラスくず・陶磁器くず	0	0	0	-	0	0	-	0	0	-	-	-
鉱さい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
がれき類	3	-	3	-	3	3	-	3	3	0	-	-
動物のふん尿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ばいじん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
政令第十三号廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他(混合廃棄物)	1	0	0	-	0	1	-	1	0	-	-	-

※四捨五入の関係上、合計値と合わない場合がある。

(単位:千トン/年)

L:学術研究、技術サービス業	総発生量				排出量 ③'	発生量 ①' ②+③'	減量化量 ⑧'	再資源化量		最終処分量 ⑪	その他保管量	総減量化量 ⑧ a+⑧'
	①	有償物量 ②	総排出量 ③	うち脱水減量 a				⑬	⑫			
合計	8	0	8	-	8	8	1	6	5	1	0	1
燃え殻	0	-	0	-	0	0	-	-	-	0	-	-
汚泥	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0
廃油	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0
廃酸	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0
廃アルカリ	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0
廃プラスチック類	4	0	4	-	4	4	0	4	4	0	-	0
紙くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
木くず	0	-	0	-	0	0	-	0	0	0	-	-
繊維くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動植物性残さ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物系固形不要物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ゴムくず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金属くず	1	0	1	-	1	1	-	1	1	0	-	-
ガラスくず・陶磁器くず	0	0	0	-	0	0	-	0	0	0	-	-
鉱さい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
がれき類	1	-	1	-	1	1	-	0	0	0	-	-
動物のふん尿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ばいじん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
政令第十三号廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他(混合廃棄物)	1	0	1	-	1	1	0	0	0	0	0	0

※四捨五入の関係上、合計値と合わない場合がある。

表2.2-6 (6) 産業廃棄物の処理・処分状況 (令和2年度推計値)

[M: 飲食業、N: 生活関連サービス業]

(単位: 千トン/年)

M: 飲食業	総発生量				排出量 ③'	発生量 ①' ②+③'	減量化量 ⑧'	再資源化量		最終処分量 ⑪	その他保管量	総減量化量 ⑧ a+⑧'
	①	有償物量 ②	総排出量									
			③	うち脱水減量 a								
合計	21	0	21	-	21	21	13	7	7	1	-	13
燃え殻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
汚泥	14	-	14	-	14	14	11	3	3	0	-	11
廃油	4	0	4	-	4	4	0	3	3	0	-	0
廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃アルカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃プラスチック類	3	-	3	-	3	3	1	0	0	1	-	1
紙くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
木くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
繊維くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動植物性残さ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物系固形不要物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ゴムくず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金属くず	0	-	0	-	0	0	-	0	0	0	-	-
ガラスくず・陶磁器くず	0	-	0	-	0	0	-	0	0	-	-	-
鉱さい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
がれき類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物のふん尿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ばいじん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
政令第十三号廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他(混合廃棄物)	0	-	0	-	0	0	-	0	0	0	-	-

※四捨五入の関係上、合計値と合わない場合がある。

(単位: 千トン/年)

N: 生活関連サービス業	総発生量				排出量 ③'	発生量 ①' ②+③'	減量化量 ⑧'	再資源化量		最終処分量 ⑪	その他保管量	総減量化量 ⑧ a+⑧'
	①	有償物量 ②	総排出量									
			③	うち脱水減量 a								
合計	7	0	7	-	7	7	2	5	5	0	-	2
燃え殻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
汚泥	3	-	3	-	3	3	1	2	2	0	-	1
廃油	0	-	0	-	0	0	0	0	0	-	-	0
廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃アルカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃プラスチック類	4	0	4	-	4	4	1	3	3	0	-	1
紙くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
木くず	0	-	0	-	0	0	0	0	0	-	-	0
繊維くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動植物性残さ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物系固形不要物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ゴムくず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金属くず	0	-	0	-	0	0	-	0	0	0	-	-
ガラスくず・陶磁器くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鉱さい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
がれき類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物のふん尿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ばいじん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
政令第十三号廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他(混合廃棄物)	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0

※四捨五入の関係上、合計値と合わない場合がある。

表2.2-6 (7) 産業廃棄物の処理・処分状況 (令和2年度推計値)

[P:医療、R:サービス業 (他に分類されないもの)]

(単位:千トン/年)

P:医療	総発生量				排出量	発生量	減量化量	再資源化量		最終処分量	その他保管量	総減量化量	
	①	有償物量 ②	総排出量 ③	うち脱水減量				⑧'	⑬				うち再生利用量 ⑫
				a									
												⑧ a+③'	
合計	44	0	44	-	44	44	33	7	7	4	-	33	
燃え殻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
汚泥	1	-	1	-	1	1	1	0	0	0	-	1	
廃油	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	
廃酸	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	
廃アルカリ	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	
廃プラスチック類	6	-	6	-	6	6	5	1	1	0	-	5	
紙くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
木くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
繊維くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
動植物性残さ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
動物系固形不要物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ゴムくず	0	-	0	-	0	0	-	0	0	0	-	-	
金属くず	2	0	2	-	2	2	-	2	2	0	-	-	
ガラスくず・陶磁器くず	2	-	2	-	2	2	-	2	2	0	-	-	
鉱さい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
がれき類	0	-	0	-	0	0	-	-	-	0	-	-	
動物のふん尿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ばいじん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
政令第十三号廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他(混合廃棄物)	32	-	32	-	32	32	27	2	2	3	-	27	

※四捨五入の関係上、合計値と合わない場合がある。

(単位:千トン/年)

R:サービス業 (他に分類されないもの)	総発生量				排出量	発生量	減量化量	再資源化量		最終処分量	その他保管量	総減量化量	
	①	有償物量 ②	総排出量 ③	うち脱水減量				⑧'	⑬				うち再生利用量 ⑫
				a									
												⑧ a+③'	
合計	36	3	34	1	33	36	12	22	19	2	-	12	
燃え殻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
汚泥	1	-	1	1	1	1	0	0	0	0	-	1	
廃油	9	1	8	-	8	9	7	2	1	0	-	7	
廃酸	2	-	2	-	2	2	2	-	-	-	-	2	
廃アルカリ	3	-	3	-	3	3	2	1	1	0	-	2	
廃プラスチック類	11	0	11	-	11	11	0	10	10	1	-	0	
紙くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
木くず	0	-	0	-	0	0	-	0	0	0	-	-	
繊維くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
動植物性残さ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
動物系固形不要物	0	-	0	-	0	0	-	0	0	-	-	-	
ゴムくず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
金属くず	7	1	6	-	6	7	-	7	6	0	-	-	
ガラスくず・陶磁器くず	1	-	1	-	1	1	-	0	0	1	-	-	
鉱さい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
がれき類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
動物のふん尿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ばいじん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
政令第十三号廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他(混合廃棄物)	2	0	2	-	2	2	0	2	2	-	-	0	

※四捨五入の関係上、合計値と合わない場合がある。

表2.2-7 産業廃棄物の処理・処分状況の経年変化

(単位：千トン/年)

年度	H28	H29	H30	R1	R2
①総発生量	12,106	11,797	11,320	12,260	11,521
②総排出量	11,441	11,197	10,695	11,477	10,937
③再資源化量	4,968	4,872	4,760	5,487	4,491
④減量化量	6,946	6,748	6,400	6,579	6,557
⑤最終処分量	182	168	159	193	143
(最終処分率)	1.6	1.5	1.5	1.7	1.3
⑥その他量	9	9	1	1	1

※最終処分率は、⑤÷②とした。(P16の最終処分率は、⑤÷①である。)

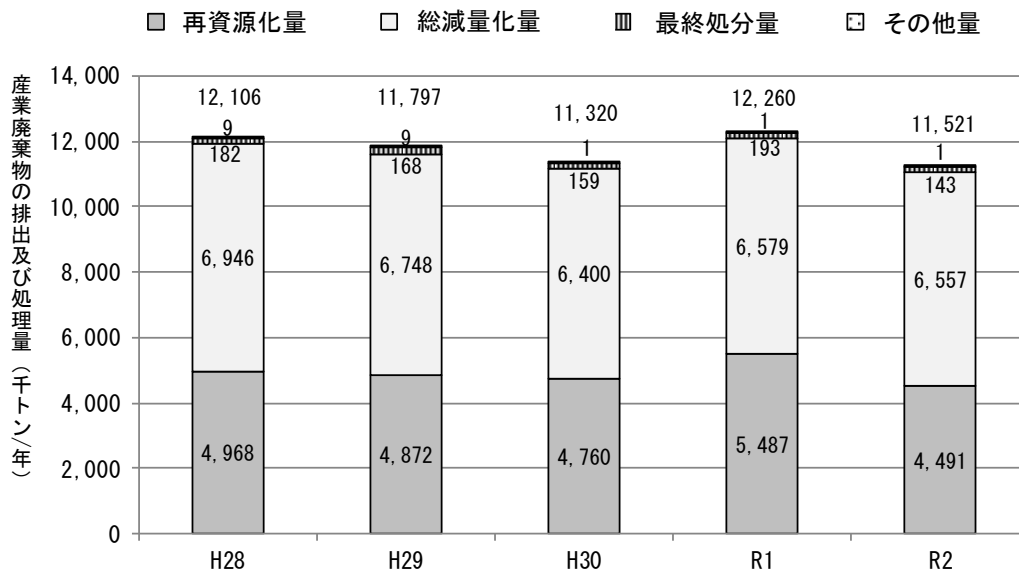


図2.2-5 産業廃棄物の処理・処分状況の経年変化

第3章 行政報告の入力、整理

3.1 産業廃棄物処分実績報告書、産業廃棄物処理計画実施状況報告書等データの入力、整理

(1) 電子化した項目

電子化した情報は、報告者名称（許可番号も含む）、委託者名、委託者事業種分類、委託者地域コード、種類、受託量、処分量、処分後量、処分方法、処分地域コード、処分後の委託内容等とした。

なお、電子化に当たっては、(2) に記す解析内容を行えるように考慮した。

表3.1-1 電子化した項目

報告書の内容	電子化する項目	数量
①様式19号(2) 〔産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）処分実績報告書〕	①報告者名称（許可番号も含む）②委託者名（特別管理産業廃棄物に限る）③委託者事業種分類 ④委託者地域コード ⑤種類 ⑥受託量 ⑦処分量 ⑧処分後量 ⑨処分方法 ⑩処分地域コード ⑪処分後の委託内容 等	入力件数：約200件 データ数：約605,713レコード (電子データ含む)
②様式2号の9 ③様式2号の14 ④様式4号 ⑤様式4号の2 〔産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）処理計画実施状況報告書〕	①報告者名称 ②事業場の名称 ③事業場の所在地 ④事業の種類 ⑤発生量の目標 ⑥計画の実施状況（発生量、自己直接再生利用量等）等	(合計) 入力件数：約379件 データ数：約2,375レコード

※1 ①様式19号(2)の⑤種類について、報告書の記入欄にカッコ書きで「含石綿」と記入されたものは、石綿含有産業廃棄物（非飛散性アスベスト廃棄物）であり、これを分かるように区別して入力した。

(2) 解析項目

電子化したデータについては、以下の項目に従って解析を実施した。

表3.1-2 解析項目

解析内容	解析情報
①県内産業廃棄物処理施設での品目別、処理方法別処理量	様式19号(2)により整理
②産業廃棄物の県内・県外別、運搬先別、品目別運搬量	〃
※石綿含有産業廃棄物（非飛散性アスベスト廃棄物）を区別	
③特別管理産業廃棄物の県内・県外別、運搬先別、品目別運搬量	〃
④産業廃棄物の県内処分業者の品目別中間処分量	〃
⑤産業廃棄物の県内・県外別、品目別最終処分量	〃
⑥特別管理産業廃棄物の県内処分業者の品目別中間処分量	〃
⑦特別管理産業廃棄物の県内・県外別、品目別最終処分量	〃
⑧多量排出事業者の発生量及び処理状況	様式第2号の9、様式第2号の14、様式4号及び様式第4号の2により整理

※1 石綿含有産業廃棄物（非飛散性アスベスト廃棄物）の運搬量は処理実績報告書から把握した。

※2 報告者数は、名称から組合せを行い整理した。

※3 廃棄物等量のうち、数量が容積等の場合は、品目別重量換算係数を用いて単位をt（トン）に統一した。

(3) 整理結果

① 産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）処分実績報告書（以下、「実績報告書」とする。）

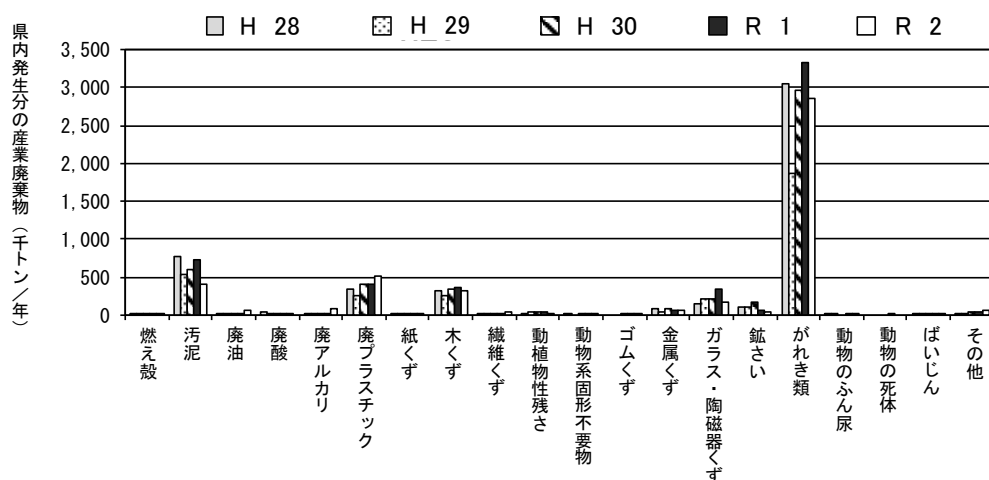
実績報告書（さいたま市、川越市、川口市、越谷市含む）から整理した埼玉県内排出量（令和2年度実績）を整理した結果は、表3.1-3、図3.1-1に示すとおりである。併せて、過年度からの経年変化を示している。また、各種行政報告では、廃棄物の数量をトン又はm³で記入することになっている。m³で記入された数量を表3.1-4に示す換算係数を用いて重量（トン）に換算した。

埼玉県内排出量（令和2年度実績）は、令和元年度と比較し約15%減少している。

表3.1-3 実績報告書から整理した埼玉県内排出量（実績）

（単位：トン/年）

実績年度	H28	H29	H30	R1	R2
合計	4,985,815	3,395,424	4,941,084	5,530,805	4,699,996
燃え殻	3,084	7,603	3,865	14,100	6,134
汚泥	762,899	540,690	605,094	732,704	400,142
廃油	18,711	11,490	17,229	20,047	53,953
廃酸	44,482	3,169	1,807	13,470	23,047
廃アルカリ	20,850	15,053	7,495	16,645	83,780
廃プラスチック類	334,308	258,483	402,098	409,604	524,617
紙くず	22,134	13,373	17,252	24,059	23,291
木くず	324,696	248,632	342,603	371,227	311,470
繊維くず	17,517	6,329	16,211	7,993	49,840
動植物性残さ	28,095	32,593	38,677	38,841	24,031
動物系固形不要物	30	-	1,841	1,062	107
ゴムくず	0	-	198	1,760	190
金属くず	84,017	44,514	75,778	71,055	58,417
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	143,007	206,197	215,993	343,707	178,823
鉱さい	109,737	107,705	168,577	64,399	42,321
がれき類	3,038,938	1,864,537	2,967,991	3,333,185	2,857,422
動物のふん尿	320	2	0	13	5
動物の死体	0	1	1	1	1
ばいじん	10,426	13,286	11,996	16,480	7,497
その他（混合廃棄物など）	22,565	21,766	46,378	50,450	54,908



注）全年度、埼玉県、さいたま市、川越市、川口市、越谷市のデータとなっている。

図3.1-1 実績報告書から整理した埼玉県内排出量（実績）

表3. 1-4 品目別重量換算係数

Code	廃棄物種類	換算係数 (トン/m ³)	Code	廃棄物種類	換算係数 (トン/m ³)		
1	燃え殻	1.14	特別管理産業廃棄物 特定有害産業廃棄物	B1	廃油	0.90	
2	汚泥	1.10		B2	廃酸	1.25	
3	廃油	0.90		B3	廃アルカリ	1.13	
4	廃酸	1.25		B4	感染性廃棄物	0.30	
5	廃アルカリ	1.13		C1	廃PCB等	1.00	
6	廃プラスチック類	0.35			C2	廃PCB汚染物	1.00
7	紙くず	0.30			C3	廃PCB処理物	1.00
8	木くず	0.55			C4	指定下水汚泥等	1.10
9	繊維くず	0.12			D2	鉱さい	1.93
10	動植物性残さ	1.00			D3	廃石綿等	0.30
11	動物系固形不要物	1.00			D4	ばいじん	1.26
12	ゴムくず	0.52			D5	燃え殻	1.14
13	金属くず	1.13			D6	廃油	0.90
14	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	1.00			D7	汚泥	1.10
15	鉱さい	1.93		D8	廃酸	1.25	
16	がれき類	1.48		D9	廃アルカリ	1.13	
17	動物のふん尿	1.00		D10	廃水銀等	13.57	
18	動物の死体	1.00					
19	ばいじん	1.26					
20	政令第十三号廃棄物	1.00					

※廃棄物量のうち、数量が容積の場合は品目別重量換算係数を用い、単位をトンに統一した。

② 産業廃棄物処理計画実施状況報告書（以下、「多量排出報告書」とする。）

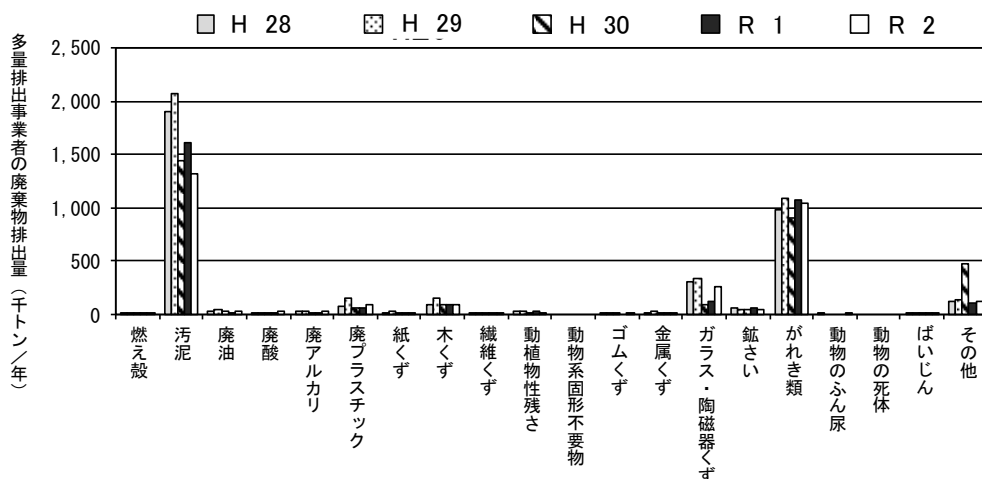
多量排出報告書から整理した排出量（令和2年度実績）の結果は、表3.1-5、図3.1-2に示すとおりである。併せて、過年度からの経年変化を示している。

埼玉県内（川口市、越谷市を除く）排出量（令和2年度実績）は、令和元年度と比較し約4%減少している。

表3.1-5 多量排出報告書から整理した排出量（実績）

（単位：トン/年）

実績年度	H28	H29	H30	R1	R2
合計	3,702,166	4,176,360	3,204,476	3,246,187	3,128,387
燃え殻	2,660	2,603	167	321	2,132
汚泥	1,900,158	2,068,017	1,438,773	1,606,792	1,312,589
廃油	27,264	42,421	34,095	20,275	28,913
廃酸	19,884	21,487	4,725	20,994	25,590
廃アルカリ	35,872	34,634	8,822	17,023	28,980
廃プラスチック類	77,550	150,615	54,408	65,987	90,710
紙くず	18,202	25,554	16,411	10,130	15,795
木くず	98,670	148,172	88,519	89,851	85,276
繊維くず	1,007	1,157	1,152	1,369	689
動植物性残さ	23,116	23,938	21,117	25,989	18,577
動物系固形不要物	-	-	-	-	-
ゴムくず	7	1	2	1	175
金属くず	19,696	28,773	15,735	17,803	19,606
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	299,070	338,794	93,145	115,691	261,800
鉱さい	63,390	47,939	47,056	61,594	47,187
がれき類	977,509	1,091,160	904,855	1,065,854	1,047,187
動物のふん尿	9	-	-	-	2
動物の死体	-	-	-	-	-
ばいじん	8,275	15,646	6,007	11,673	16,722
その他（混合廃棄物など）	129,827	135,450	469,486	114,841	126,456
不明				-	-



注) 平成28年度は越谷市を除くデータ、平成29年度は川口市、越谷市を除くデータ、平成30年度川口市、越谷市、川越市の除くデータ、令和2年度は越谷市を除くデータ、令和3年度は川口市、越谷市を除くデータとなっている。

図3.1-2 多量排出報告書から整理した排出量（実績）

3.2 産業廃棄物管理票交付等状況報告書データの入力、整理

(1) 電子化する項目

電子化する情報は、産業廃棄物管理票交付等状況報告書（様式第3号、以下「マニフェスト報告書」とする。）に基づき、報告者（住所、氏名）、業種、事業場の所在地（市町村）、廃棄物の種類、排出量（トン）、管理票の交付枚数等とした。

表3.2-1 電子化する項目

電子化する項目	数 量
①報告者（住所、氏名） ②業種 ③事業場の所在地（市町村） ④廃棄物の種類 ⑤排出量（t） ⑥管理票の交付枚数 ⑦運搬受託者の許可番号 ⑧運搬受託者の氏名又は名称 ⑨運搬先の住所（都道府県市町村） ⑩処分受託者の許可番号 ⑪処分受託者の氏名又は名称 ⑫処分場所の住所（都道府県市町村） ⑬環境管理事務所	様式第3号 入力件数：約11,100件 データ数：約43,466レコード （電子マニフェスト： 約1,002,685レコード）

※1 電子マニフェスト登録状況報告のデータもあわせて整理した。

(2) 一覧表の作成

電子化したデータについては、以下の項目に従って解析を実施した。

表3.2-2 解析内容

解 析 内 容	解析情報
①産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況	産業廃棄物管理票交付等状況報告書（様式第3号）
②産業廃棄物の種類別・業種別の交付枚数、排出状況	
③産業廃棄物の地域間移動状況	

(3) 整理結果

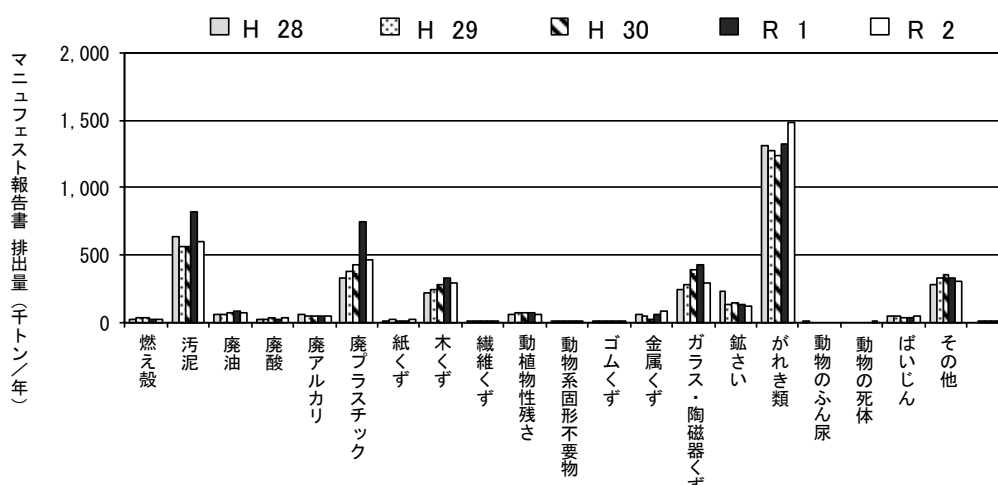
マニフェスト報告書から整理した埼玉県内排出量（令和2年度実績）の結果は、表3.2-3、図3.2-1に示すとおりである。（詳細は、別冊「令和2年度 埼玉県産業廃棄物管理票交付等状況報告書 業務報告書」に示す。）併せて、過年度からの経年変化を示している。

埼玉県内（さいたま市、川越市、川口市、越谷市を除く）排出量（令和2年度実績）は、令和元年度と比較し約12%減少している。

表3.2-3 マニフェスト報告書から整理した埼玉県内排出量（実績）

（単位：トン/年）

実績年度	H28	H29	H30	R1	R2
合計	3,648,520	3,559,315	3,769,832	4,516,002	3,992,310
燃え殻	30,445	40,574	34,227	29,912	30,544
汚泥	638,825	568,324	567,217	824,764	599,473
廃油	56,005	55,391	76,939	83,805	69,803
廃酸	27,837	27,276	33,529	28,144	42,345
廃アルカリ	55,557	49,298	46,057	47,653	43,956
廃プラスチック類	336,943	377,550	424,245	745,422	469,371
紙くず	15,449	19,811	15,389	16,637	30,364
木くず	216,807	240,022	285,826	328,385	296,775
繊維くず	16,002	4,992	6,065	9,525	3,300
動植物性残さ	62,416	67,408	73,594	70,823	61,591
動物系固形不要物	1,113	1,156	1,516	1,417	1,021
ゴムくず	11	42	31	67	56
金属くず	57,710	45,881	28,357	60,000	89,979
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	247,321	278,089	396,753	429,579	299,395
鉱さい	230,647	130,249	145,850	133,775	117,344
がれき類	1,315,413	1,277,356	1,234,595	1,328,040	1,483,800
動物のふん尿	1	-	-	-	-
動物の死体	-	-	0	-	77
ばいじん	54,250	46,461	41,153	41,387	43,909
その他（混合廃棄物など）	285,766	329,403	358,408	335,881	309,169
政令第十三号廃棄物		33	81	784	39



注) 平成27～28年度からはさいたま市、川越市、越谷市を除くデータ、平成29～令和3年度はさいたま市、川越市、川口市、越谷市を除くデータとなっている。

図3.2-1 マニフェスト報告書から整理した埼玉県内排出量（実績）

資 料 編

留意点

資料編においては、県へ報告された実績報告書の内容について整理したものであり、さいたま市及び川越市、川口市、越谷市は県外として取り扱っている。

1. 県内産業廃棄物処理施設での品目別及び処理方法別の処分量

(1) 県内産業廃棄物処理施設での品目別処分量

県内における産業廃棄物処理実績（令和2年度実績）を整理すると図-1、表-1のとおりである。

年間処分量は8,120千トンであり、品目別ではがれき類が3,158千トンで最も多く、次いで汚泥が1,424千トンとなっている。

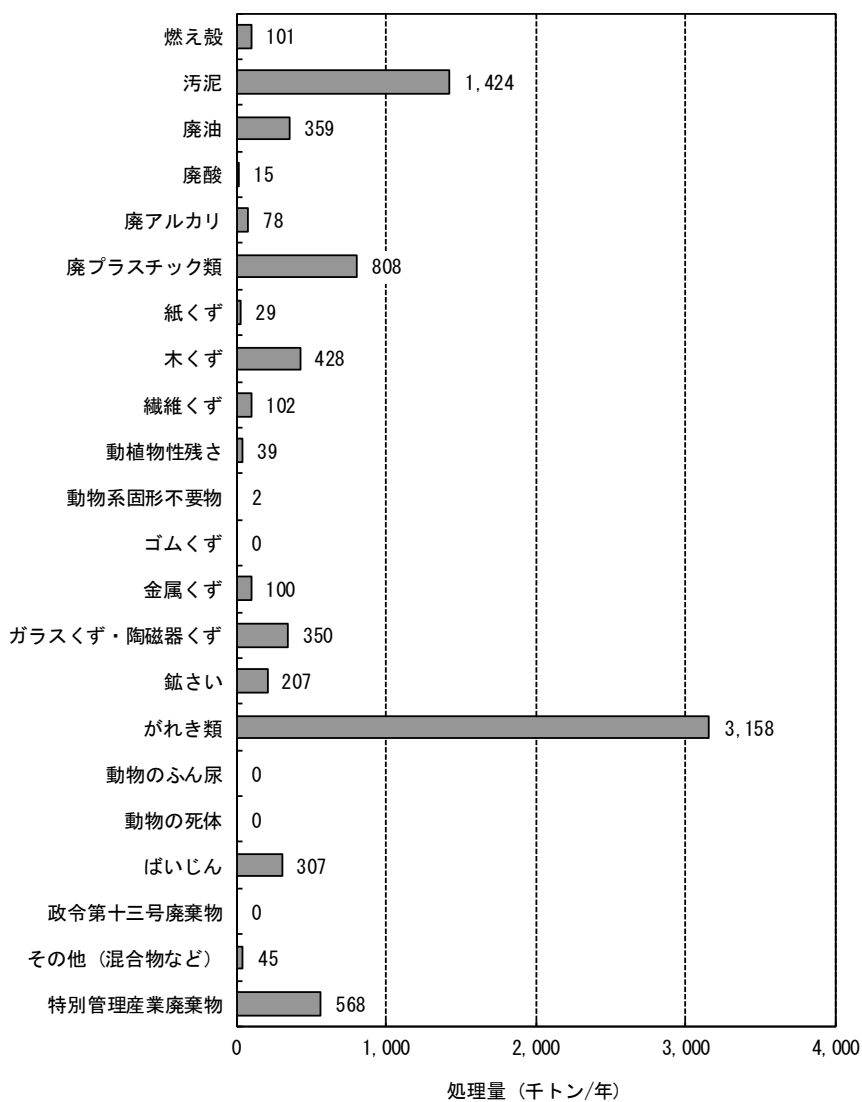


図-1 県内産業廃棄物処理施設での品目別処理量

表-1 県内産業廃棄物処理施設での品目別処理量

(単位：トン/年)

種類	区分	処理量			
			中間処理	最終処分	
産業廃棄物	燃え殻	100,895	98,885	2,010	
	汚泥	1,424,027	1,424,027	-	
	廃油	359,049	359,049	-	
	廃酸	14,751	14,751	-	
	廃アルカリ	77,963	77,963	-	
	廃プラスチック類	807,841	806,934	907	
	紙くず	28,504	28,504	-	
	木くず	427,530	427,530	-	
	繊維くず	102,363	102,363	-	
	動植物性残さ	39,258	39,258	-	
	動物系固形不要物	1,796	1,796	-	
	ゴムくず	247	247	-	
	金属くず	99,943	99,943	-	
	ガラス・陶磁器くず	350,234	350,234	-	
	鋳さい	206,675	206,675	-	
	がれき類	3,157,975	3,157,975	-	
	動物のふん尿	6	6	-	
	動物の死体	-	-	-	
	ばいじん	307,217	307,217	-	
	政令第十三号廃棄物	-	-	-	
その他（混合物など）	45,288	45,169	119		
	小計	7,551,562	7,548,527	3,035	
特別管理産業廃棄物	廃油	5,161	5,161	-	
	廃酸	3,063	3,063	-	
	廃アルカリ	321	321	-	
	感染性廃棄物	559,614	559,614	-	
	特定有害産業廃棄物	廃PCB等	-	-	-
		廃PCB汚染物	-	-	-
		廃PCB処理物	-	-	-
		指定下水汚泥等	-	-	-
		鋳さい	-	-	-
		廃石綿等	-	-	-
		ばいじん	-	-	-
		燃え殻	-	-	-
		廃油	65	65	-
		汚泥	13	13	-
	廃酸	-	-	-	
	廃アルカリ	-	-	-	
廃水銀等	-	-	-		
その他	-	-	-		
	小計	568,237	568,237	-	
	合計	8,119,799	8,116,764	3,035	

(2) 県内産業廃棄物処理施設での品目別・処理方法別処分量

県内における産業廃棄物処理実績（令和2年度実績）を品目別・処理方法別に整理すると図-2、表-2(1)～(4)の通りである。

① 中間処理量

県内における中間処理量8,120千トン処理方法を整理すると図-2のとおりであり、破碎系（選別、圧縮、梱包等を含む）が最も多く、次いで焼成、焼却、固形化、脱水系となっている。

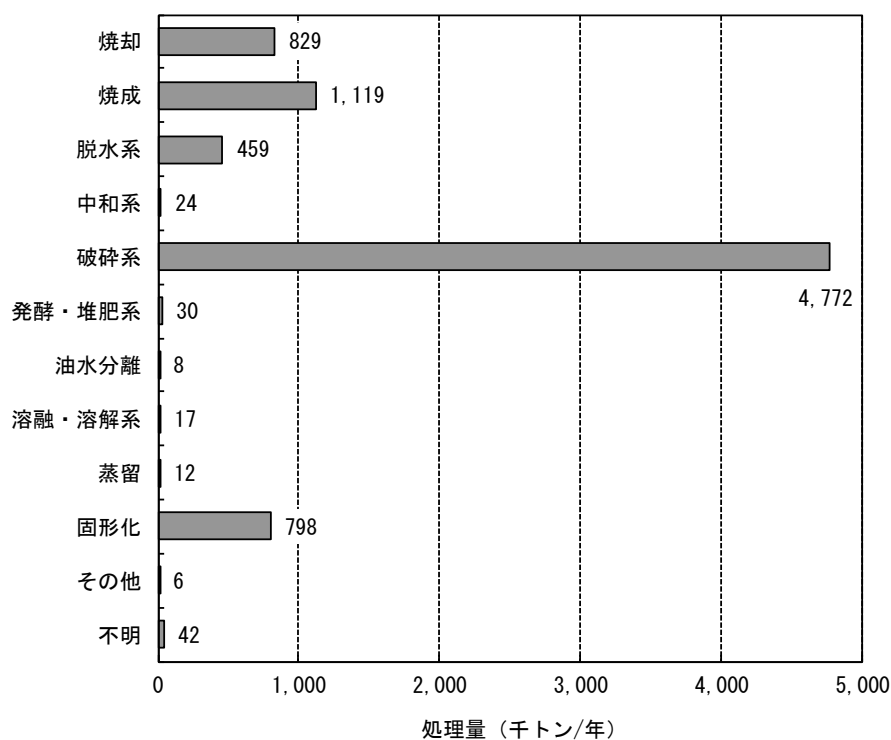


図-2 処理方法別中間処理量

② 最終処分量

県内における最終処分量は3千トンとなっており、その約70%が燃え殻である。

表-2 (1) 県内産業廃棄物処理施設での品目別・処理方法別処理量

(単位：トン/年)

処理方法 廃棄物種類	合計			01：焼却			02：焼成		03：脱水系					小計
	合計	焼却	焼却・溶融	蒸留・焼却	小計	焼成	小計	乾燥	脱水	脱水固化	造粒・固化	脱水・焼却		
													8,119,799	
燃え殻	100,895	-	438	-	438	-	-	-	-	-	-	-	-	
汚泥	1,424,027	37,379	14,108	-	51,488	433,006	433,006	12,513	218,903	2,519	209,629	1,150	444,714	
廃油	359,049	8,555	757	-	9,312	-	-	-	12,478	-	-	-	12,478	
廃酸	14,751	6,500	113	-	6,613	-	-	-	-	-	-	-	-	
廃アルカリ	77,963	8,926	493	-	9,420	53,290	53,290	-	-	-	-	-	-	
廃プラスチック類	807,841	116,483	46,744	-	163,228	-	-	-	-	-	-	-	-	
紙くず	28,504	3,129	32	-	3,161	-	-	-	-	-	-	-	-	
木くず	427,530	3,981	2	-	3,983	-	-	-	-	-	-	-	-	
繊維くず	102,363	391	11	-	402	94,470	94,470	-	-	-	-	-	-	
産 業 動 植物性残さ	39,258	13,676	5,617	-	19,293	-	-	-	2,095	-	-	-	2,095	
廃 動 植物系固形不要物	1,796	11	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	
廃 業 務 固 形 不要物	247	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
金属くず	99,943	-	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
ガラス・陶磁器くず	350,234	-	1,025	-	1,025	59,535	59,535	-	-	-	-	-	-	
鉱さい	206,675	-	-	-	-	62,707	62,707	-	-	-	-	-	-	
がれき類	3,157,975	-	-	-	-	11,481	11,481	-	-	-	-	-	-	
動物のふん尿	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ばいじん	307,217	-	-	-	-	307,048	307,048	-	-	-	-	-	-	
政令第13号廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他(混合物等)	45,288	0	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
廃油	5,161	69	-	610	679	-	-	-	-	-	-	-	-	
廃酸	3,063	20	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	
廃アルカリ	321	0	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
感受性廃棄物	559,614	559,614	-	-	559,614	-	-	-	-	-	-	-	-	
廃PCB等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
廃PCB汚染物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特別管理指定産業廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特定指定下水汚泥等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
有 害 鉱 さい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
産 業 産 生 汚 泥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
産 業 産 生 ば い じ ん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
産 業 産 生 燃 え 殻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
産 業 産 生 廃 油	65	0	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
産 業 産 生 廃 酸	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
産 業 産 生 廃 アルカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
産 業 産 生 廃 水 銀 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

表-2 (2) 県内産業廃棄物処理施設での品目別・処理方法別処理量

(単位：トン/年)

処理方法	04：中和系		05：破碎系													
	中和	中和・高温酸化	小計	圧縮	圧縮・減容	圧縮・梱包	圧縮・梱包・溶解・減容・	圧縮・梱包・破	溶融・梱包・減容・	減容	梱包	切断	切断・圧縮	切断・破碎	選別	破碎
廃棄物種類																
燃え殻	12,934	10,670	23,604	21,270	32	45,640	4,765	93	1,182	160	14,184	1,524	2,560	45	4,371,661	
汚泥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
廃油	-	-	-	106	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5,291	
廃酸	2,883	5,189	8,072	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
廃アルカリ	9,497	5,481	14,978	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	
廃プラスチック類	-	-	-	8,330	32	32,838	4,765	93	1,182	160	4,255	3	29	-	302,896	
紙くず	-	-	-	393	-	11,552	-	-	-	-	-	-	-	-	8,568	
木くず	-	-	-	50	-	17	-	-	-	-	1,779	-	-	-	413,769	
繊維くず	-	-	-	92	-	133	-	-	-	0	524	-	-	-	2,577	
動物性残さ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
動物系固形不燃物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ゴムくず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	247	
金属くず	-	-	-	12,093	-	1,094	-	-	-	-	7,610	1,445	2,523	45	57,880	
ガラス・陶磁器くず	-	-	-	201	-	1	-	-	-	-	4	0	8	-	281,594	
鉱さい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	143,616	
がれき類	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	11	-	-	-	3,110,293	
動物のふん尿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ばいじん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	108	
政令第13号廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他(混合物等)	0	-	0	2	-	4	-	-	-	-	0	76	-	-	44,806	
廃油	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
廃酸	232	-	232	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
廃アルカリ	321	-	321	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
廃PCB等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
廃PCB汚染物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
廃PCB処理物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
指定下水汚泥等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
有害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鉱さい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
廃石綿等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ばいじん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
燃え殻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
廃油	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
廃アルカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
廃水銀等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

表-2 (3) 県内産業廃棄物処理施設での品目別・処理方法別処理量

(単位：トン/年)

処理方法 廃棄物種類	05：破砕系										06：発酵・堆肥系		小計
	破 砕 ・ 圧 縮	破 砕 ・ 包 縮 ・ 梱 包	破 砕 ・ 減 容	破 砕 ・ 縮 減 ・ 包 縮 ・ 圧	破 砕 ・ 混 合	破 砕 ・ 再 生	破 砕 ・ 選 別	破 砕 ・ 焼 却	破 砕 ・ 縮 減 ・ 選 別 ・ 圧	破 砕 ・ 造 粒 ・ 延 成	発 酵	発 酵 ・ 堆 肥 化	
燃え殻	18,237	230,851	49,379	-	3,552	632	30	5,434	7	346	28,273	2,119	30,392
汚泥	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
廃油	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,169	499	10,667
廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	51	8	58
廃アルカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	6
廃プラスチック類	7,157	221,305	38,555	-	-	-	-	5,434	7	627,040	-	-	-
紙くず	-	4,000	830	-	-	-	-	-	-	25,342	-	-	-
木くず	539	4,142	2,613	-	632	-	-	-	-	423,542	-	-	-
繊維くず	75	70	468	-	3,552	-	-	-	-	7,491	-	-	-
産業動植物性残さ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16,263	1,607	17,870
廃動物系固形不要物	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	1,785	-	1,785
ゴムくず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	247	-	-	-
金属くず	3,872	1,216	5,157	-	-	-	30	-	-	92,966	-	-	-
ガラス・陶磁器くず	5,432	92	1,584	-	-	-	-	-	-	288,916	-	-	-
珪さい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	346	-	-	-
がれき類	1,162	3	-	-	-	-	-	-	-	3,111,470	-	-	-
動物のふん尿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	5
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ばいじん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
政令第13号廃棄物 その他(混合物等)	0	23	171	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45,082
廃油	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃アルカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃PGB等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃PGB汚染物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃PGB処理物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定 管理 産業 廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
指定 産業 廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有 害 産業 廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
珪さい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃石綿等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ばいじん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
燃え殻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃油	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
汚泥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃アルカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃水銀等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表-2 (4) 県内産業廃棄物処理施設での品目別・処理方法別処理量

(単位：トン/年)

処理方法 廃棄物種類	07：油水分離		08：溶融・溶解系			09：蒸留		10：固形化			11：その他		
	油水分離	小計	加熱分離	溶解	溶融減容	小計	蒸留	コンクリート固	セメント固	混練固	ろ過	加水(混練)	
合計	8,318	8,318	1	600	16,261	16,861	12,451	27	18,296	779,724	798,047	1	1,700
燃え殻	-	-	-	-	-	-	-	14	735	-	749	-	52
汚泥	11	11	-	-	-	-	-	-	17,561	459,713	477,274	-	1,576
廃油	8,227	8,227	1	-	-	1	7,919	-	-	320,011	320,011	1	-
廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃アルカリ	8	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃プラスチック類	-	-	-	386	16,257	16,643	12	-	-	-	-	-	7
紙くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
木くず	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-
繊維くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
産業動植物性残さ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃動物系固形不要物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃薬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金属くず	10	10	-	215	2	216	-	-	-	-	-	-	-
ガラス・陶磁器くず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
珪さい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
がれき類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物のふん尿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ばいじん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	61
政令第13号廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他(混合物等)	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-
廃油	38	38	-	-	-	-	4,443	-	-	-	-	-	-
廃酸	23	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃アルカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃PCB等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃PCB汚染物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃PCB処理物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定指定下水汚泥等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
珪さい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
産石綿等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
産業廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ばいじん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
燃え殻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃油	-	-	-	-	-	-	65	-	-	-	-	-	-
汚泥	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	13	-	-
廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃アルカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃水銀等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表-2 (5) 県内産業廃棄物処理施設での品目別・処理方法別処理量
(単位：トン/年)

処理方法 廃棄物種類	11：その他							15：中間 処理不明	21：埋立	30：売却
	混合	再生	水銀加熱	濃縮	分解・精製	燃料化	小計			
合計	161	2,790	750	281	477	1	6,161	42,189	3,035	-
燃え殻	-	-	-	-	-	-	52	-	2,010	-
汚泥	0	-	-	-	-	-	1,576	-	-	-
廃油	157	-	-	21	477	-	656	337	-	-
廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃アルカリ	-	-	-	255	-	-	255	-	-	-
廃プラスチック類	-	2	-	-	-	1	10	2	907	-
紙くず	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-
木くず	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
繊維くず	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-
動物性残さ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物系固形不燃物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ゴムくず	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金属くず	4	-	0	5	-	-	9	6,741	-	-
ガラス・陶磁器くず	-	1	750	-	-	-	751	7	-	-
磁さい	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-
がれき類	-	-	-	-	-	-	-	35,023	-	-
動物のふん尿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動物の死体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ばいじん	-	-	-	-	-	-	61	-	-	-
政令第13号廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他(混合物等)	-	0	-	-	-	-	0	75	119	-
廃油	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃酸	-	2,787	-	-	-	-	2,787	-	-	-
廃アルカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性廃棄物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃PCB等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃PCB汚染物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃PCB処理物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定有害物質	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
指定下水汚泥等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
磁さい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃石綿等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ばいじん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
燃え殻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃油	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
汚泥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃アルカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃水銀等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

2. 特別管理産業廃棄物の県内事業場からの品目別排出量

(県内処分量、県外運搬量)

県内の特別管理産業廃棄物の処分実績及び産業廃棄物管理票交付等状況報告書から算出した年間排出量を整理すると図-3、表-3のとおりである。

マニフェスト報告書から算出した排出量は76千トンであり、品目別では感染性廃棄物が最も多く、次いで廃酸、廃油となっている。

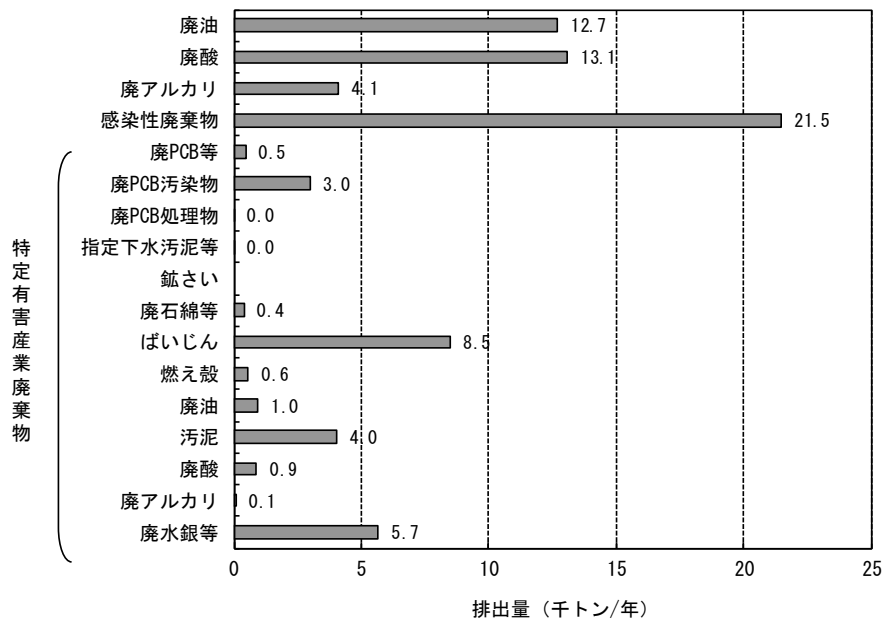


図-3 特別管理産業廃棄物の県内事業場からの品目別排出量、県内処分量、県外運搬量

表-3 特別管理産業廃棄物の県内事業場からの品目別排出量、県内処分量、県外運搬量

(単位：トン/年)

		排出量	県内処分量	県外運搬量
合 計		75,894	14,478	61,416
特別管理産業廃棄物	廃油	12,712	4,318	8,394
	廃酸	13,097	582	12,515
	廃アルカリ	4,103	58	4,045
	感染性廃棄物	21,466	8,898	12,568
	廃PCB等	453	3	450
	廃PCB汚染物	2,984	352	2,632
	廃PCB処理物	0	-	0
	指定下水汚泥等	0	0	0
	鉱さい	-	-	-
	廃石綿等	392	3	390
	ばいじん	8,475	1	8,474
	燃え殻	574	-	574
	廃油	950	175	776
	汚泥	4,037	0	4,037
	廃酸	903	19	883
	廃アルカリ	76	66	10
	廃水銀等	5,669	3	5,667

※四捨五入の関係上、合計値と合わない場合がある。

3. 産業廃棄物（特別管理産業廃棄物を除く）の県内・県外別、 運搬先別、品目別運搬量

(1) 県外から県内への品目別運搬量

産業廃棄物（特別管理産業廃棄物を除く）について県外から県内への運搬量を整理すると図-4、表-4のとおりである。

県外から県内への運搬量は5,390千トンであり、品目別ではがれき類が最も多く、運搬元では東京都が最も多くなっている。

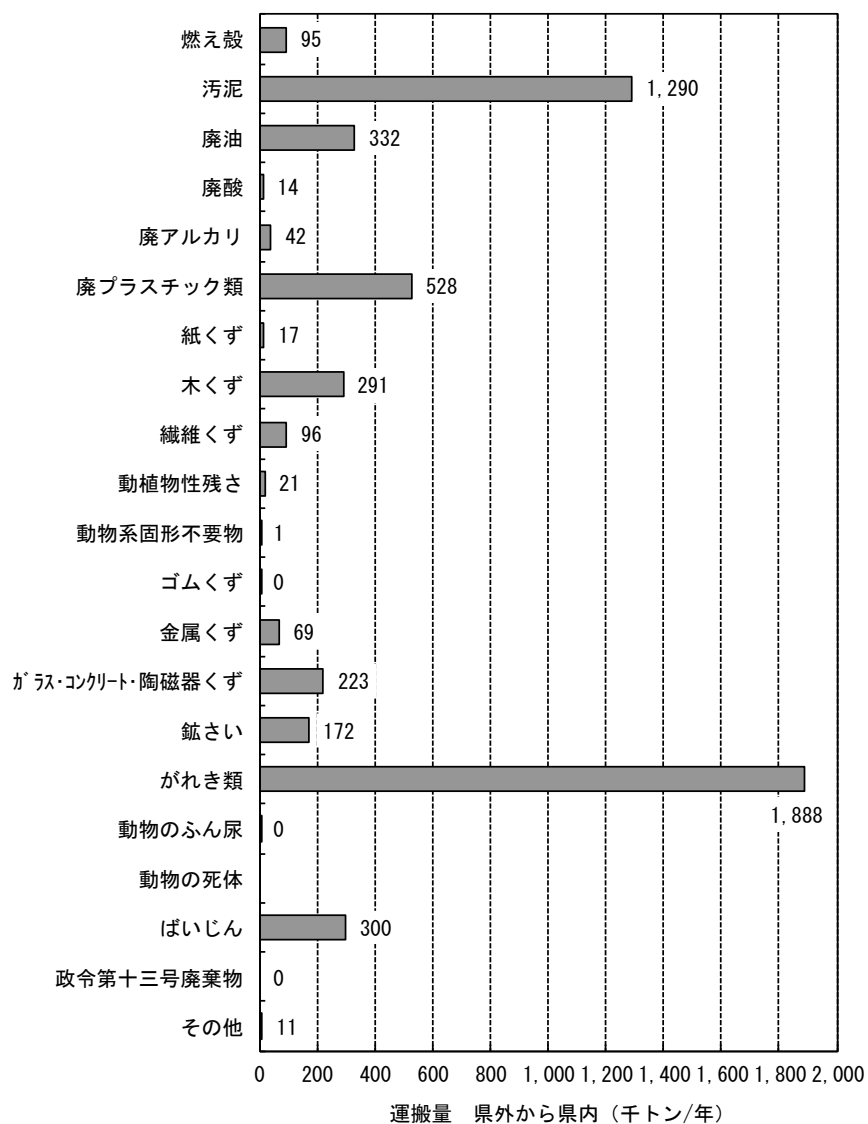


図-4 産業廃棄物（特別管理産業廃棄物を除く）の県外から県内へ品目別運搬量

(2) 県内から県外への品目別運搬量

産業廃棄物（特別管理産業廃棄物を除く）について県内から県外への運搬量を整理すると図-5、表-5のとおりである。

県内から県外への運搬量は1,934千トンであり、品目別ではがれき類が最も多く、運搬先では東京都が最も多くなっている。

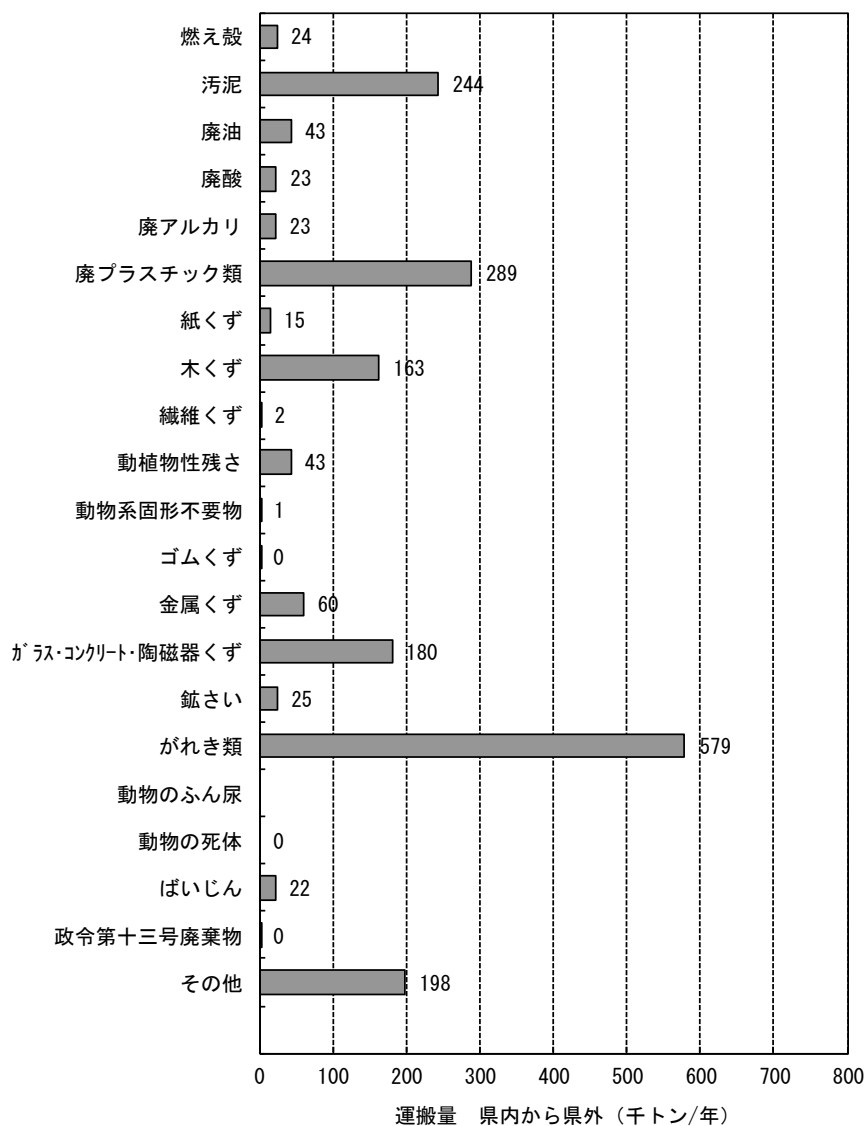


図-5 産業廃棄物（特別管理産業廃棄物を除く）の県内から県外へ品目別運搬量

(3) 県内から県内への品目別運搬量

産業廃棄物（特別管理産業廃棄物を除く）について県内から県内への運搬量を整理すると図-6、表-6のとおりである。

県内から県内への運搬量は2,291千トンであり、品目別ではがれき類が最も多くなっている。

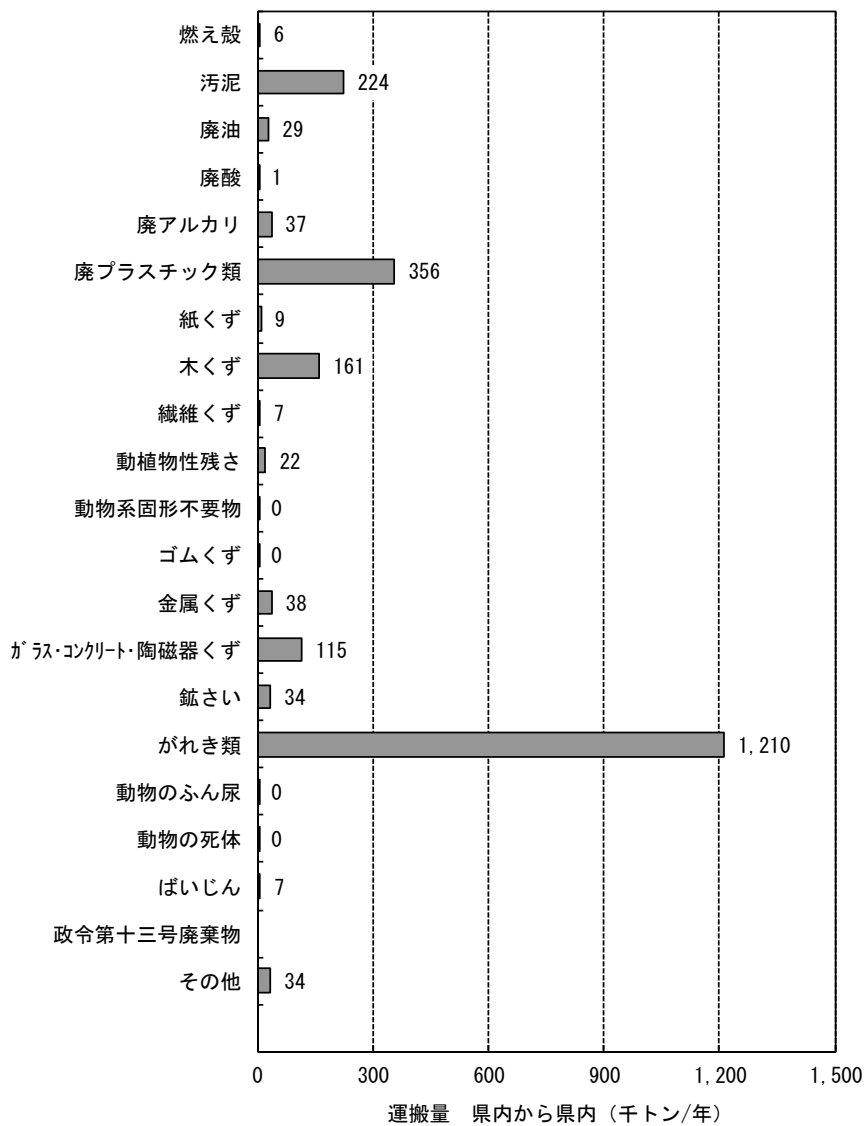


図-6 産業廃棄物（特別管理産業廃棄物を除く）の県内から県内へ品目別運搬量

表-4 産業廃棄物（特別管理産業廃棄物を除く）の県外から県内への品目別運搬量

(単位：トン/年)

運搬元	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	リサイクル品	磁さい	がれき類	動物のふん尿	動物の死体	ばいじん	政令第十号廃棄物	その他
北海道	23,125	-	26	3	0	0	118	1	114	1	2	2	22	33	-	22,802	-	-	-	-	-	-
青森県	12	-	-	2	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	1,534	13	24	0	-	-	63	0	730	-	-	-	3	3	655	33	-	-	12	-	-	-
宮城県	4,622	71	2,954	8	-	1,135	82	6	57	0	-	-	3	73	-	232	-	-	-	-	-	-
秋田県	42	-	-	0	-	-	0	25	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	1,021	-	12	-	-	182	3	0	260	0	-	-	1	0	562	-	-	-	-	-	-	-
福島県	128,797	12,206	17,883	710	19	806	1,021	4	58	12,103	-	-	265	3,183	19,424	208	-	-	60,907	-	-	0
茨城県	297,009	28,309	81,259	26,472	5,015	9,042	14,940	380	21,640	5,088	1,833	-	1,299	8,333	16,030	8,024	-	-	68,557	-	-	889
栃木県	114,611	353	49,261	3,087	5,982	5,678	11,866	528	6,345	245	508	-	2,344	8,666	11,757	7,065	-	-	726	-	-	228
群馬県	340,619	3,517	101,305	10,349	483	3,777	45,022	129	26,142	313	9,036	-	57	3,023	11,618	95,928	29,194	-	-	-	-	735
千葉県	425,754	6,989	201,570	26,519	528	2,469	21,619	810	12,991	33,478	436	-	5,735	9,670	6,225	55,756	2	-	40,316	-	-	641
東京都	2,811,427	6,469	652,566	242,705	1,012	552	311,940	9,769	142,773	5,719	4,455	239	34,337	112,718	845	1,379,315	-	-	3,567	-	-	2,845
神奈川県	366,774	25,568	57,309	3,400	811	3,242	26,309	388	9,039	33,653	616	838	5,289	27,320	8,376	43,084	-	-	119,689	-	-	1,843
新潟県	12,180	703	8,067	1	2	164	2,024	6	37	230	63	-	22	29	91	52	-	-	599	-	-	-
富山県	2,344	84	171	-	-	69	1,945	-	0	0	46	-	8	7	1	12	-	-	-	-	-	-
石川県	1,743	645	-	-	-	-	1,085	0	0	-	-	-	0	0	7	4	-	-	-	-	-	-
福井県	97	-	-	-	-	-	0	2	0	-	-	-	-	-	-	95	-	-	-	-	-	-
山梨県	20,692	39	15,801	19	96	4	1,171	4	650	189	158	-	91	1,466	-	110	-	-	614	-	-	0
長野県	45,719	454	22,393	156	64	2,617	6,163	25	1,545	610	826	-	397	333	6,222	3,579	-	-	161	-	-	175
岐阜県	1,639	-	24	-	-	-	9	0	190	-	-	-	1	1	1	1,414	-	-	-	-	-	-
静岡県	59,961	7,569	21,479	469	74	3,254	9,477	216	85	2,969	2	-	412	1,938	841	6,571	-	-	4,605	-	-	0
愛知県	2,284	177	186	4	-	177	295	5	561	2	305	-	17	374	-	358	-	-	-	-	-	-
三重県	277	258	6	-	-	-	0	5	0	0	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	358	-	34	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	0	323	-	-	-	-	-	-
京都府	175	2	31	-	-	-	8	-	16	-	-	-	54	0	-	64	-	-	-	-	-	-
大阪府	16,376	-	10	2	-	-	760	55	1,758	22	-	-	2,905	1,082	-	10,213	-	-	-	-	-	-
兵庫県	527	-	12	1	-	-	35	0	22	25	-	-	11	2	-	419	-	-	-	-	-	-
奈良県	5	-	-	-	-	-	0	0	1	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	25	-	-	-	-	-	1	0	14	-	-	-	-	-	0	10	-	-	-	-	-	-
鳥取県	14	-	-	-	-	-	1	0	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	295	-	-	-	-	-	84	3	86	0	-	-	9	88	-	15	-	-	-	-	-	-
広島県	1,684	1,245	41	-	-	-	304	0	24	-	-	-	13	49	-	2	-	-	-	-	-	7
山口県	44	-	2	1	-	-	39	1	0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
香川県	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	106	-	-	-	-	-	77	-	18	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	34	-	-	-	-	-	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	241	-	-	-	-	-	178	-	14	-	-	-	3	23	-	23	-	-	-	-	-	-
佐賀県	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	151	84	-	-	-	-	0	-	150	-	-	-	25	8	-	9,932	-	-	-	-	-	-
熊本県	9,994	-	-	-	-	-	20	1	8	-	-	-	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	61	-	-	-	-	-	61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	23	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	314,926	93	42,975	12,060	68	2,271	27,989	1,707	22,932	845	1,209	-	6,795	23,734	3,081	167,066	-	-	-	-	-	2,273
さいたま市	128,757	6	5,563	779	291	6,152	30,570	590	16,221	44	653	-	0	3,292	2,634	11	61,066	-	-	-	-	584
川崎市	31,109	10	4,144	1,871	0	64	1,687	366	5,218	45	192	-	-	-	1,995	-	15,193	-	-	-	-	220
横浜市	97,717	1	4,337	2,896	96	138	5,949	834	17,959	64	147	-	-	-	1,253	3,555	2,277	58,192	-	-	-	419
名古屋市	25,200	-	96	20	-	-	6,313	1,590	3,107	59	-	-	-	-	1,640	-	7,902	-	-	-	-	124
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
県外一県内	5,390,077	94,870	1,289,512	331,574	14,481	41,616	528,173	17,429	290,770	98,701	20,575	1,076	57	69,413	223,488	172,206	1,888,272	2	-	289,766	-	10,985

表-5 産業廃棄物（特別管理産業廃棄物を除く）の県内から県外への品目別運搬量

(単位：トン/年)

運搬先	合計	産業廃棄物															政令第十号廃棄物	その他								
		燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	リガラス・陶磁器くず	鉋さい			がれき類	動物のふん尿	動物の死体	ばいじん				
北海道	1,954	0	0	0	2	0	600	671	77	0	0	0	142	69	1	1	391	-	-	-	-	-	-	-	-	
青森県	2,231	-	103	-	-	-	1,152	-	-	-	-	-	0	2	-	-	975	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	4,978	-	-	-	-	-	3,588	-	-	-	-	-	1,390	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	26,172	2,164	7,788	46	1	-	2,950	80	144	29	-	-	125	53	-	416	-	-	-	3,185	-	-	-	39	8,625	
秋田県	11,742	70	1	1,120	59	2,583	168	0	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7,735	
山形県	2,367	-	8	-	-	-	1,396	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	34,145	3,737	4,717	164	18	11	4,435	33	511	121	2,345	0	81	1,211	1,180	1,892	1,740	-	-	1,740	-	-	-	-	11,949	
茨城県	197,158	5,458	17,864	1,228	5,060	2,233	23,784	1,710	25,904	439	6,796	-	809	17,380	3,704	50,886	-	-	-	2,657	-	-	-	-	31,348	
栃木県	291,158	3,270	22,918	7,884	6,943	3,309	23,428	855	5,918	440	10,100	-	1,308	59,339	2,997	114,738	-	-	-	5,812	-	-	-	-	21,898	
群馬県	212,398	276	9,719	19,318	6,444	1,507	28,772	2,373	64,864	92	3,829	3	2,693	11,397	43	54,188	-	-	-	4	-	-	-	-	12,676	
千葉県	211,629	805	39,296	4,770	2,289	6,013	19,299	2,763	27,287	249	8,426	-	4,752	35,532	14,768	17,274	-	-	-	4,192	-	-	-	-	23,914	
東京都	305,608	1,358	46,445	2,153	118	245	46,568	4,122	16,718	83	6,026	1,021	0	14,132	22,434	116,410	-	-	-	0	27	-	-	-	27,749	
神奈川県	121,909	3,123	32,194	1,506	4,442	1,498	36,682	109	6,431	3	2,628	-	0	11,397	1,530	8,558	-	-	-	1,896	-	-	-	-	8,467	
新潟県	14,080	3	1,441	6	47	365	5,446	643	392	226	-	-	-	9	0	839	-	-	-	-	-	-	-	-	4,662	
富山県	167	184	114	4	95	2	1,970	-	-	-	-	-	5	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	378	
石川県	3,668	-	-	4	-	-	3,320	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	343	
福井県	515	-	4	-	-	-	510	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
山梨県	3,024	0	0	194	9	9	58	0	302	-	92	-	-	71	-	717	-	-	-	434	-	-	-	-	1,147	
長野県	8,715	-	2,866	62	657	373	505	36	77	-	342	-	3	3,087	-	94	-	-	-	-	-	-	-	-	614	
岐阜県	1,855	-	18	-	-	-	42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,225	
静岡県	13,077	469	1,695	1	-	746	5,512	-	42	-	33	-	45	79	160	52	-	-	-	491	-	-	-	-	3,762	
愛知県	23,553	192	15,362	568	27	988	1,597	-	1,555	159	6	-	16	365	24	-	-	-	-	579	-	-	-	-	2,165	
三重県	6,940	11	727	46	-	-	633	695	38	46	-	-	-	51	-	52	-	-	-	-	-	-	-	-	4,500	
滋賀県	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	
京都府	1,831	-	-	-	-	-	0	-	4	-	-	-	-	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	1,826	
大阪府	2,310	-	1,698	6	-	0	338	0	34	-	-	-	18	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	214	
兵庫県	4,022	-	1,397	169	2	1	2,282	-	-	-	-	-	59	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	103	
奈良県	3,046	2,382	-	-	-	0	29	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	633	-	-	-	-	-	
和歌山県	419	-	-	-	-	-	152	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	209	
鳥取県	373	-	14	145	-	-	196	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	22	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	4,660	-	-	-	-	-	4,182	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	477	
岡山県	24,839	533	8,504	4,352	5	16	8,246	0	9	-	-	-	-	1	459	350	-	-	-	274	-	-	-	-	2,091	
広島県	224	0	-	-	-	-	201	-	-	-	-	-	0	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	12,287	122	344	31	7	5	11,500	-	-	-	-	-	-	5	3	-	-	-	-	38	-	-	-	-	231	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	4,254	-	-	-	-	-	4,106	0	13	-	-	-	-	1	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	103	
宮崎県	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
津島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
さいたま市	126,153	14,650	186	1,183	471	16,491	68	5,390	11	1,511	-	2	8,972	1,453	39	68,041	-	-	-	-	-	-	-	-	7,663	
川崎市	174,212	4,988	440	-	5	25,842	398	4,012	118	70	-	-	1,514	23,335	-	107,976	-	-	-	-	-	-	-	-	5,514	
川口市	12,904	-	57	6	478	4,652	454	123	640	5	-	-	417	216	-	4,910	-	-	-	-	-	-	-	-	309	
越谷市	61,288	-	8,371	-	-	-	0	-	2,920	-	-	-	-	-	-	13,624	-	-	-	-	-	-	-	-	4,479	
県内一県外	1,994,115	24,020	243,565	43,206	23,331	22,509	288,859	14,848	163,282	2,020	42,842	1,021	5	180,445	24,560	579,153	-	-	-	21,761	-	-	-	39	198,452	

表-6 産業廃棄物（特別管理産業廃棄物を除く）の県内から県内への品目別運搬量

(単位：トン/年)

		産業廃棄物														政令第十三号廃棄物	その他				
	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動物性残さ	動物系固形不要物	コムくず	金属くず	リサイクル品	がれき類	動物のふん尿	動物の死体	ばいじん	-	34,303
県内→県内	2,291,351	6,025	223,872	29,044	1,076	36,795	356,344	9,357	161,027	6,588	21,707	107	190	37,756	114,973	1,210,308	5	1	7,497	-	34,303

4. 特別管理産業廃棄物の県内・県外別、運搬先別、品目別運搬量

(1) 県外から県内への品目別運搬量

特別管理産業廃棄物について県外から県内への運搬量を整理すると図-7、表-7のとおりである。運搬量の総量は571千トンであり、品目別では感染性廃棄物が最も多く、運搬元では東京都が最も多くなっている。

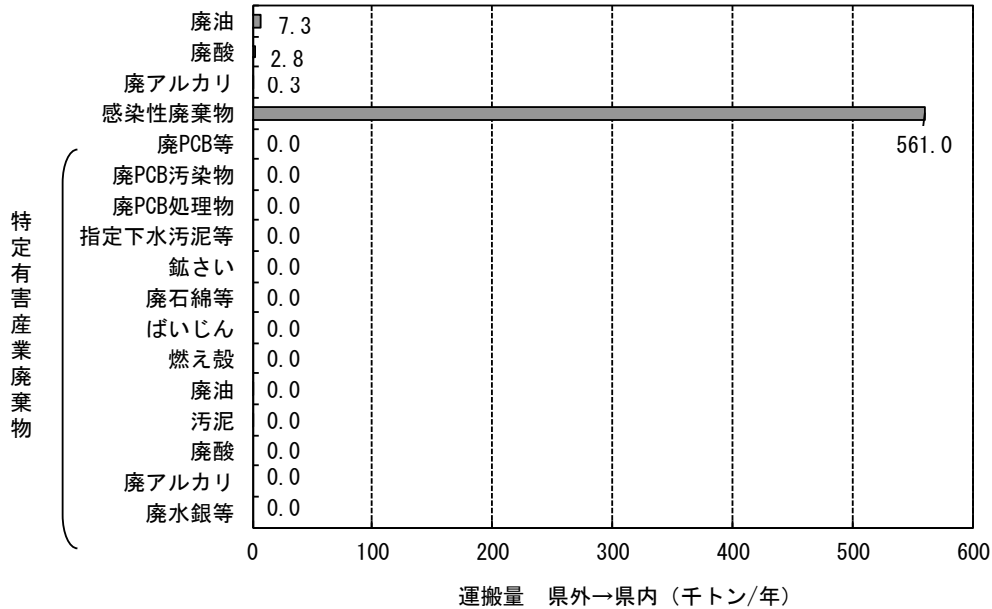


図-7 特別管理産業廃棄物の県外から県内への品目別運搬量

(2) 県内から県外への品目別運搬量

特別管理産業廃棄物について県内から県外への運搬量を整理すると図-8、表-8のとおりである。運搬量の総量は61千トンであり、品目別では廃酸、感染性廃棄物が最も多く、運搬先では神奈川県が最も多くなっている。

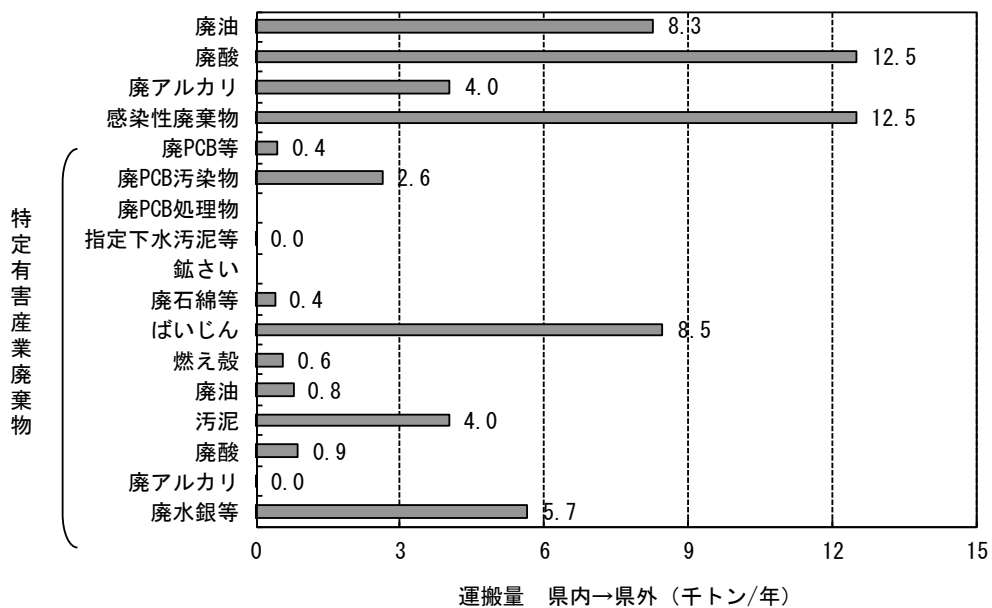


図-8 特別管理産業廃棄物の県内から県外への品目別運搬量

(3) 県内から県内への品目別運搬量

特別管理産業廃棄物について県内から県内への運搬量を整理すると図-9、表-9のとおりである。運搬量の総量は14千トンであり、品目別では感染性廃棄物が最も多くなっている。

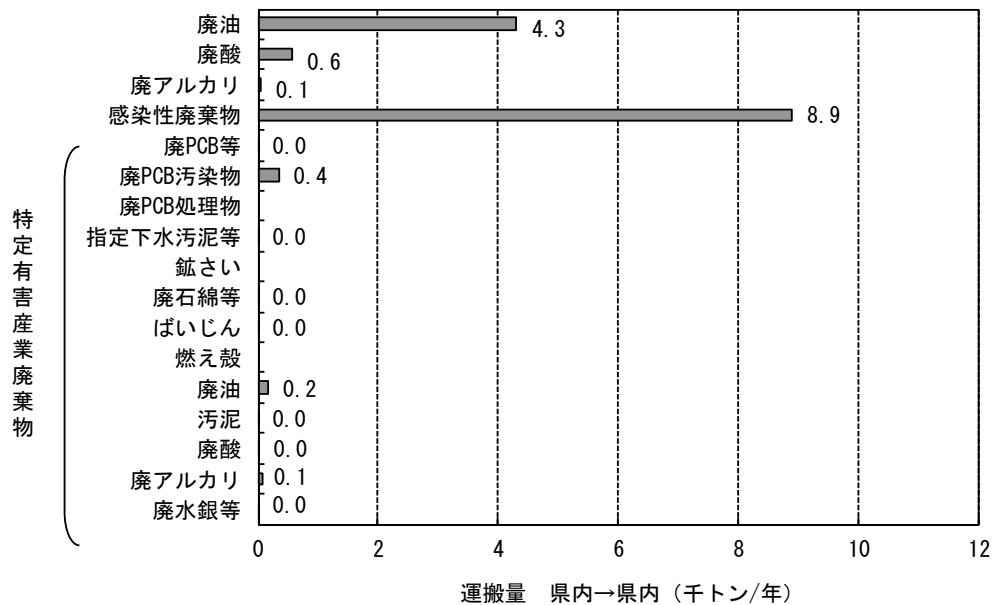


図-9 特別管理産業廃棄物の県内から県内への品目別運搬量

表-7 特別管理産業廃棄物の県外から県内への品目別運搬量

(単位：トン/年)

運搬元	特別管理産業廃棄物																		
	合計	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	P C B 等	P C B 汚染物	P C B 処理物	指定下水汚泥等	紙さい	廃石綿等	ばいじん	燃え殻	廃油	汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃水銀等	
北海道	30	0	-	-	-	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	24	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	18	13	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	33	0	-	-	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	133	133	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	750	726	23	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	2,061	1,557	15	28	459	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
栃木県	1,497	292	21	88	1,095	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
群馬県	1,801	1,002	6	6	796	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
千葉県	849	572	10	41	226	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	554,861	390	1,047	3	553,394	-	-	-	-	-	-	-	-	15	13	-	-	-	-
神奈川県	3,825	1,916	1,692	142	76	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	212	195	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	35	35	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	300	232	-	1	67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	96	86	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-
愛知県	9	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	0	0	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長門県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
さいたま市	3,669	43	20	0	3,605	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川崎市	831	50	0	2	779	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-
川口市	134	11	0	0	123	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
稲谷市	73	31	-	-	40	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
石明	5	3	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
県外一県内	571,447	7,309	2,835	311	560,955	-	-	-	-	-	-	-	-	24	13	-	-	-	-

表-8 特別管理産業廃棄物の県内から県外への品目別運搬量

(単位：トン/年)

運搬元	特別管理産業廃棄物																	
	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	PCB等	PCB汚染物	PCB処理物	指定下水汚泥等	鉛さい	廃石綿等	ばいじん	燃え殻	廃油	汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃水銀等	
北海道	41	0	0	0	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	262	-	-	-	-	-	-	-	-	8	194	-	-	61	4	0	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	102	23	0	0	-	-	-	-	79	-	-	-	0	-	-	-	0	
秋田県	572	394	58	-	-	119	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	6,311	156	1	36	270	-	-	-	1	5,773	0	0	31	10	-	-	33	
茨城県	2,893	416	-	-	229	-	-	-	55	2,064	100	29	-	-	-	-	-	
栃木県	5,383	2,304	1,732	779	40	-	-	-	34	2	0	183	27	243	-	-	75	
群馬県	9,345	509	1	21	8,243	230	280	-	34	2	-	14	0	9	0	-	1	
千葉県	5,383	1,460	51	1,078	1,207	6	871	-	1	5	-	52	153	-	-	-	516	
東京都	2,078	87	73	39	1,575	27	0	0	25	250	465	91	181	88	6	3,086	0	
神奈川県	10,376	875	3,015	142	784	85	1,334	-	-	-	-	-	200	79	-	-	117	
新潟県	849	0	427	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	481	233	65	4	-	5	3	-	-	166	-	-	6	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1	211	1	0	9	
長野県	930	18	320	366	-	-	-	-	88	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	88	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	1,716	219	33	127	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,337	
愛知県	872	526	287	-	-	-	-	-	-	19	-	36	2	1	-	-	-	
三重県	154	64	-	-	-	-	-	-	90	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	90	-	88	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	285	9	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	271	0	2	-	-	
奈良県	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	22	21	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	305	277	-	-	-	25	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	275	168	37	-	-	-	-	-	-	-	-	12	59	-	-	-	-	
山口県	2	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	11	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	3,093	30	4	3	1	5	-	-	-	-	-	-	3	3,043	3	-	0	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
さいたま市	3,062	284	1,138	927	132	59	-	-	-	-	-	0	27	25	0	470	-	
川崎市	185	195	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
川口市	5,928	0	5,263	409	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	230	23	
越谷市	61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
県内一県外	61,175	8,267	12,510	4,045	12,495	450	2,632	0	390	8,473	565	774	4,019	883	7	5,667	-	

表-9 特別管理産業廃棄物の県内から県内への品目別運搬量

(単位：トン/年)

		特別管理産業廃棄物																
		特定有害産業廃棄物																
運搬元	合計	特別管理産業廃棄物																
		廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	廃PCB等	廃PCB汚染物	廃PCB処理物	指定下水汚泥等	鉱さい	廃石綿等	ばいじん	燃え殻	廃油	汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃水銀等
県内→県内	14,478	4,318	582	58	8,888	3	352	-	0	-	3	1	-	175	0	19	66	3

5. 産業廃棄物の県内・県外別、品目別最終処分量

県内での産業廃棄物（特別管理産業廃棄物を除く）の最終処分量を整理すると表-10のとおりである。

最終処分量は3千トンとなっており、県内での最終処分量は、県内から県内への最終処分量が全てを占めている。また、県内での最終処分量の約70%が燃え殻である。

表-10 産業廃棄物（特別管理産業廃棄物を除く）の県外から県内、県内から県内への品目別最終処分量

(単位：トン/年)

運搬元	産業廃棄物															政令第十三号廃棄物	その他					
	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	リットル・陶磁器く			鉢さい	がれき類	動物のふん尿	動物の死体	ばいじん
県外→県内	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22
県内→県内	3,013	2,010	-	-	-	906	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	96
合計	3,035	2,010	-	-	-	906	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	119

6. 特別管理産業廃棄物の県内・県外別、品目別最終処分量

県内処分業者による特別管理産業廃棄物の最終処分量の実績は、昨年度と同様に実績がなかった。

令和3年度
埼玉県産業廃棄物処理実績報告書等集計業務報告書
(令和2年度実績)

令和4年3月発行

埼玉県環境部資源循環推進課
〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1
TEL 048-830-3108
FAX 048-830-4091



地球環境をスコット「コパトン」